

静岡県公報 平成 23 年 11 月 30 日 号外 別冊
平成 23 年 11 月 公表

第 128 号

県財政のあらまし

平成 22 年度 決 算

平成 23 年度 上半期



静岡県

目 次

第1	平成22年度決算のあらまし	1
1	一般会計の決算	1
2	特別会計の決算	11
3	一般会計と特別会計の決算総額	12
4	県民1人当たりの歳入歳出決算額の状況	13
5	県債現在高	14
第2	平成23年度上半期 補正予算のあらまし	15
1	平成23年度5月補正予算	15
2	平成23年度6月補正予算	17
3	平成23年度9月補正予算	19
4	県債の状況	26
第3	県税の概要と県民負担のあらまし	27
1	平成22年度決算	27
2	平成23年度収入	28
3	県民の租税負担	29
第4	平成23年度上半期の収支の状況	30
1	一般会計の収支状況	30
2	特別会計の収支状況	32
第5	県有財産のあらまし	33
1	公有財産	33
2	基金	36
第6	県の財政状況の推移	38
1	一般会計歳入決算の推移	38
2	一般会計歳出最終予算の推移	39
3	県債の状況	40
4	基金残高の状況	41
5	健全化判断比率等の状況	42
6	財務諸表の概要	43
第7	公営企業に係る業務の状況	46
1	工業用水道事業	46
2	水道事業	52
3	地域振興整備事業	58
4	県立静岡がんセンター事業	64

第1 平成22年度決算のあらまし

1 一般会計の決算

歳入 1兆1,685億2,700万円（予算現額に対する収入率96.8%）
 歳出 1兆1,540億8,200万円（執行率95.6%）

〔第1表〕一般会計収支状況

（単位：百万円・%）

区分	22 年 度				21 年 度 決 算 額 (C)	比 較	
	予算現額 (A)	決 算 額 (B)	差 引 (B)-(A)	執 行 率 (B)/(A)		(B)-(C) (D)	(D)/(C)
歳 入 (7)	1,207,158	1,168,527	△ 38,631	96.8	1,214,551	△46,024	△ 3.8
歳 出 (1)	1,207,158	1,154,082	△ 53,076	95.6	1,204,018	△49,936	△ 4.1
形式収支 (7)-(1)	0	14,445	—	—	10,533	3,912	37.1
繰越事業へ 充当する財源 (1)	—	8,647	—	—	4,880	3,767	77.2
実質収支 (7)-(1)	—	5,798	—	—	5,653	145	2.6
単年度収支	—	145	—	—	△ 92	237	—

（注） 予算現額、決算額とも繰越額を含む（以下「一般会計の決算」の項の各表において同じ）。
 単年度収支は、本年度と前年度の実質収支の差を示す。

〔第2表〕繰越の状況

(単位：百万円・%)

区	分	23年度への 繰越額 (A)	21年度から の繰越額 (B)	比 較	
				(A)-(B)	(A)/(B)
目 的 別	議 会 費	9	0	9	—
	経 営 管 理 費	312	0	312	—
	く ら し ・ 環 境 費	709	0	709	—
	文 化 ・ 観 光 費	151	0	151	—
	健 康 福 祉 費	1,234	0	1,234	—
	経 済 産 業 費	844	0	844	—
	交 通 基 盤 費	34,895	0	34,895	—
	危 機 管 理 費	138	0	138	—
	警 察 費	383	163	220	235.0
	教 育 費	1,545	4,069	△2,524	38.0
	災 害 対 策 費	1,497	750	747	199.6
	諸 支 出 金	51	142	△91	35.9
	総 務 費	—	1,375	△1,375	—
	企 画 費	—	337	△337	—
	県 民 費	—	683	△683	—
	厚 生 費	—	1,233	△1,233	—
	産 業 費	—	901	△901	—
	建 設 費	—	35,979	△35,979	—
	性 質 別	補 助 事 業 費	26,954	21,784	5,170
単 独 事 業 費		11,118	20,901	△9,783	53.2
災 害 復 旧 事 業 費		1,664	629	1,035	264.5
そ の 他		2,031	2,318	△287	87.6
計		41,767	45,632	△3,865	91.5
財 源	未 収 入 特 定 財 源	33,120	40,752	△7,632	81.3
	一 般 財 源	8,647	4,880	3,767	177.2

(注) 一般財源には、既収入特定財源を含む。

〔第3表〕一般会計決算額の推移

(単位：百万円・%)

年度	予 現 算 額	歳 入 決 算 額 (A)	歳 出 決 算 額 (B)	形 式 収 支 (A)-(B) (C)	翌年度への繰越額		実 収 支 (C)-(D)	単 年 度 収 支	対前年度伸率	
					歳 出	左のうち 充当財源 (D)			歳 入 決 算 額	歳 出 決 算 額
12	1,428,439	1,371,440	1,354,067	17,373	66,630	12,445	4,928	820	97.5	97.2
13	1,433,806	1,379,608	1,362,832	16,776	63,356	10,971	5,805	877	100.6	100.6
14	1,267,961	1,223,657	1,210,947	12,710	46,907	7,366	5,344	△461	88.7	88.9
15	1,214,588	1,185,625	1,169,287	16,338	37,514	10,377	5,961	617	96.9	96.6
16	1,199,657	1,167,232	1,155,328	11,904	34,845	5,702	6,202	241	98.4	98.8
17	1,160,445	1,132,589	1,121,218	11,371	32,023	5,653	5,718	△484	97.0	97.0
18	1,162,147	1,134,236	1,122,126	12,110	31,263	6,248	5,862	144	100.1	100.1
19	1,172,243	1,142,810	1,132,400	10,410	31,612	4,324	6,086	224	100.8	100.9
20	1,175,816	1,143,493	1,134,007	9,486	31,418	3,741	5,745	△341	100.1	100.1
21	1,263,580	1,214,551	1,204,018	10,533	45,632	4,880	5,653	△92	106.2	106.2
22	1,207,158	1,168,527	1,154,082	14,445	41,767	8,647	5,798	145	96.2	95.9

(1) 22年度歳入決算

歳入決算額 1兆1,685億2,700万円（前年度比460億2,400万円、3.8%の減）

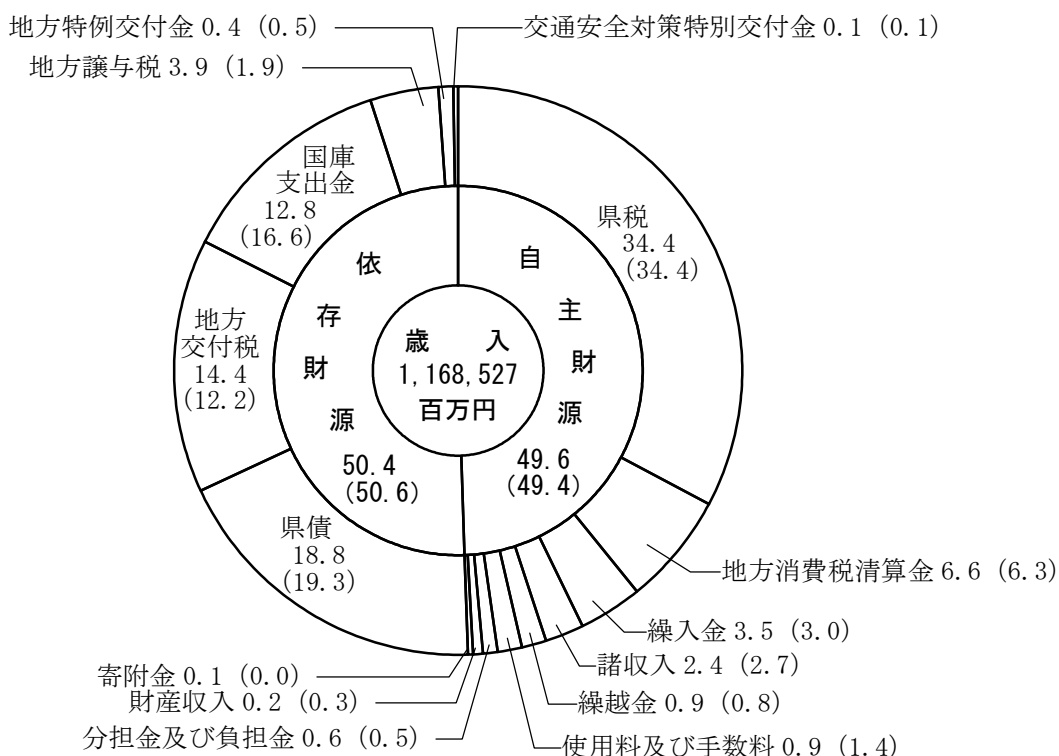
〔第4表〕一般会計歳入決算状況

(単位：百万円・%)

款 別	22 年 度					21 年 度 決 算 額 (C)	比 較	
	予算現額 (A)	決 算 額 (B)	予 算 に 対 する 増 減 (B) - (A)	左 の 内 訳			(B) - (C) (D)	(D) / (C)
				繰 越 に 伴 う も の	そ の 他			
県 税	396,000	401,697	5,697	0	5,697	417,802	△16,105	△ 3.9
地 方 消 費 税 金 清 算	76,173	76,527	354	0	354	76,653	△125	△0.2
地 方 譲 与 税	45,757	46,242	485	0	485	22,572	23,670	104.9
地 方 特 例 交 付 金	4,415	4,415	0	0	0	5,791	△1,376	△23.8
地 方 交 付 税	167,886	168,277	391	0	391	148,379	19,898	13.4
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,300	1,315	15	0	15	1,357	△42	△3.1
分 担 金 及 び 負 担 金	7,396	7,396	0	0	0	5,981	1,415	23.7
使 用 料 及 び 手 数 料	10,468	10,348	△120	0	△120	17,580	△7,232	△41.1
国 庫 支 出 金	167,617	149,325	△18,292	△16,844	△ 1,448	201,996	△52,671	△26.1
財 産 収 入	2,632	2,804	172	0	172	3,952	△1,148	△29.0
寄 附 金	1,599	1,613	14	0	14	284	1,329	468.0
繰 入 金	51,013	40,800	△10,213	0	△10,213	36,076	4,724	13.1
繰 越 金	10,533	10,533	0	0	0	9,487	1,046	11.0
諸 収 入	28,156	27,531	△625	△586	△39	32,660	△5,129	△15.7
県 債	236,213	219,704	△16,509	△15,691	△818	233,981	△14,278	△6.1
計	1,207,158	1,168,527	△38,631	△33,121	△5,510	1,214,551	△46,024	△3.8

〔第1図〕 一般会計歳入決算構成比

(単位：%)



(注) () 内の数字は 21 年度決算の構成比

memo 自主財源と依存財源

県の収入には、県が自主的に確保できる収入（県税、地方消費税清算金、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入）と、国が定めた額を交付されたり、割り当てられる収入（地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、国庫支出金、県債）があります。

前者を自主財源、後者を依存財源といたしますが、地方財政の自主性を発揮するためには、できるだけ自主財源が多い方が望ましいといえます。

memo 特定財源と一般財源等

歳入の分析では、用途が特定されている財源（分担金及び負担金、使用料及び手数料、国庫支出金、財産収入、寄附金、繰入金、諸収入、県債）を特定財源というのに対し、その用途が特定されずに自由に使える財源（県税、地方消費税清算金、地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税、臨時財政対策債、減収補てん債、交通安全対策特別交付金、繰越金、一般財源扱いとなる分担金及び負担金、使用料及び手数料、国庫支出金、財産収入、寄附金、繰入金、諸収入）を一般財源等といたします。

県の自主的な判断により事業を行うためには、一般財源等が多いことが望ましいといえます。

〔第5表〕一般会計歳入決算の推移

項 目		17 年 度		18 年 度	
		決算額	構成比	決算額	構成比
一 般 財 源 等	県 税 (自主)	456,542	40.3	488,150	43.0
	地方消費税清算金 (")	74,717	6.6	78,767	6.9
	地方譲与税 (依存)	24,104	2.1	69,539	6.1
	地方特例交付金 (")	21,289	1.9	1,751	0.2
	地方交付税 (")	169,147	14.9	144,224	12.7
	臨時財政対策債 (")	40,270	3.6	36,350	3.2
	減税補てん債 (")	8,433	0.7	5,357	0.5
	減収補てん債 (")	—	—	—	—
	調 整 債 (")	—	—	—	—
	交通安全対策特別交付金 (")	1,667	0.1	1,764	0.2
	繰 越 金 (自主)	11,904	1.1	11,371	1.0
	そ の 他 (自主・依存)	33,659	3.0	34,439	3.0
	小 計	841,732	74.3	871,712	76.8
特 定 財 源	分担金及び負担金 (自主)	8,066	0.7	7,784	0.7
	使用料及び手数料 (")	17,950	1.6	16,986	1.5
	国庫支出金 (依存)	154,212	13.6	127,375	11.2
	財産収入 (自主)	1,579	0.2	1,941	0.2
	寄 附 金 (")	120	0.0	127	0.0
	繰 入 金 (")	8,310	0.7	4,447	0.4
	諸 収 入 (")	14,547	1.3	20,136	1.8
	県 債 (依存)	86,073	7.6	83,728	7.4
	小 計	290,857	25.7	262,524	23.2
計		1,132,589	100.0	1,134,236	100.0
自 主 財 源		627,353	55.4	664,074	58.5
依 存 財 源		505,236	44.6	470,162	41.5

(単位：百万円・%)

19 年 度		20 年 度		21 年 度		22 年 度	
決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
566,905	49.6	541,183	47.3	417,802	34.4	401,698	34.4
77,616	6.8	72,808	6.4	76,653	6.3	76,527	6.6
3,230	0.3	2,966	0.3	22,572	1.9	46,242	3.9
4,443	0.4	7,918	0.7	5,791	0.5	4,415	0.4
127,970	11.2	116,105	10.1	148,379	12.2	168,277	14.4
32,881	2.9	40,047	3.5	80,901	6.7	151,753	13.0
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
0	0.0	33,400	2.9	58,436	4.7	0	0.0
—	—	—	—	2,243	0.2	—	—
1,461	0.1	1,327	0.1	1,357	0.1	1,314	0.1
12,110	1.1	10,410	0.9	9,487	0.8	10,533	0.9
37,938	3.3	32,600	2.9	27,116	2.2	21,814	1.8
864,554	75.7	858,764	75.1	850,737	70.0	882,573	75.5
5,617	0.5	5,437	0.5	4,810	0.4	6,408	0.6
14,437	1.2	13,778	1.2	14,584	1.2	7,308	0.6
117,642	10.3	130,016	11.4	201,807	16.6	149,201	12.8
2,075	0.2	1,991	0.2	1,860	0.2	1,888	0.2
0	0.0	1	0.0	283	0.0	1,604	0.1
10,670	0.9	4,348	0.4	28,352	2.4	34,413	2.9
18,238	1.6	18,909	1.6	19,717	1.6	17,181	1.5
109,577	9.6	110,249	9.6	92,401	7.6	67,951	5.8
278,256	24.3	284,729	24.9	363,814	30.0	285,954	24.5
1,142,810	100.0	1,143,493	100.0	1,214,551	100.0	1,168,527	100.0
745,516	65.2	701,367	61.3	600,474	49.4	579,250	49.6
397,294	34.8	442,126	38.7	614,077	50.6	589,277	50.4

(2) 22年度歳出決算

歳出決算額 1兆1,540億8,200万円(前年度比499億3,600万円、4.1%の減)

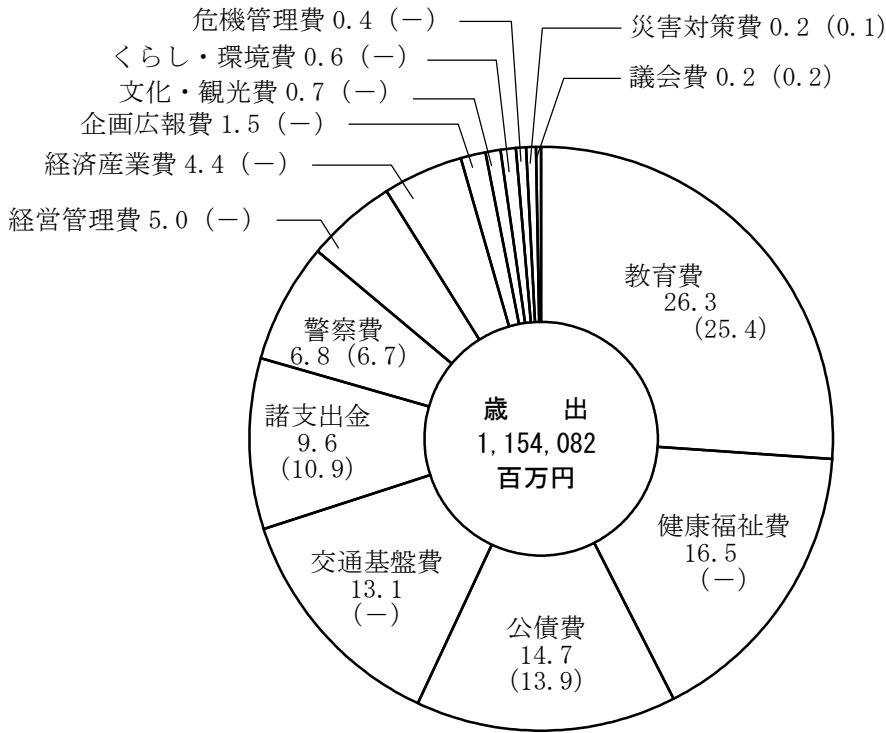
〔第6表〕一般会計歳出決算状況(目的別)

(単位：百万円・%)

款 別	22年度				21年度 決算額 (C)	比 較	
	予算現額 (A)	決算額 (B)	(A)-(B)の内訳			(B)-(C) (D)	(D)/(C)
			翌年度 繰越額	不用額			
1 議会費	1,977	1,905	9	63	1,971	△66	△3.3
2 経営管理費	58,858	57,580	312	966	-	57,580	皆増
3 企画広報費	16,882	16,760	0	122	-	16,760	皆増
4 くらし・環境費	8,204	7,278	709	217	-	7,278	皆増
5 文化・観光費	8,842	8,406	151	285	-	8,406	皆増
6 健康福祉費	194,307	190,298	1,233	2,776	-	190,298	皆増
7 経済産業費	54,320	50,965	844	2,511	-	50,965	皆増
8 交通基盤費	187,257	150,640	34,895	1,722	-	150,640	皆増
9 危機管理費	5,161	4,613	138	410	-	4,613	皆増
10 警察費	79,583	78,723	383	477	81,054	△2,331	△2.9
11 教育費	306,843	304,080	1,545	1,218	306,275	△2,195	△0.7
12 災害対策費	4,535	2,876	1,497	162	1,245	1,631	131.0
13 公債費	169,762	169,684	0	78	167,755	1,929	1.1
14 諸支出金	110,453	110,274	51	128	131,682	△21,408	△16.3
15 予備費	174	0	0	174	0	0	-
総務費	-	-	-	-	49,575	△49,575	皆減
企画費	-	-	-	-	19,314	△19,314	皆減
県民費	-	-	-	-	13,863	△13,863	皆減
厚生費	-	-	-	-	209,536	△209,536	皆減
産業費	-	-	-	-	57,082	△57,082	皆減
建設費	-	-	-	-	164,666	△164,666	皆減
歳出計	1,207,158	1,154,082	41,767	11,309	1,204,018	△49,936	△4.1

〔第2図〕一般会計歳出決算構成比（目的別）

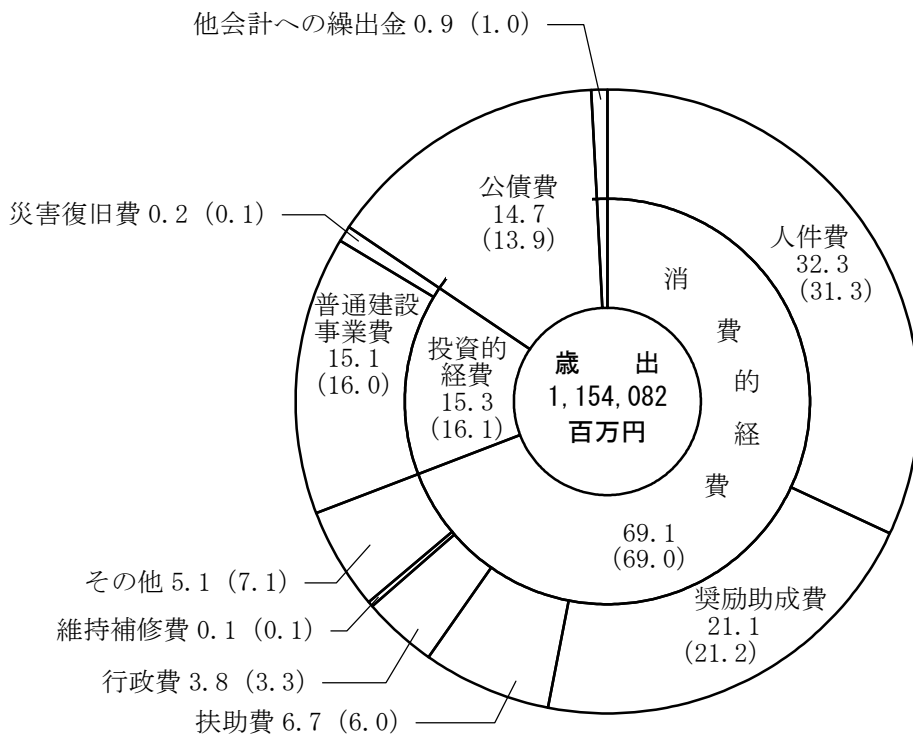
（単位：％）



（注）（ ）内の数字は21年度決算の構成比

〔第3図〕一般会計歳出決算構成比（性質別）

（単位：％）



（注）（ ）内の数字は21年度決算の構成比

〔第7表〕一般会計歳出決算状況（性質別）

（単位：百万円・％）

区 分	22年度					21年度 決算 (C)	比 較	
	予算現額 (A)	決算額 (B)	(A)-(B)の内訳		(B)-(C) (D)		(D)/(C)	
			翌年度 繰越額	不用額				
義務的経費	人件費(消)	374,862	372,878	0	1,984	376,461	△3,583	△1.0
	扶助費(〃)	77,636	77,403	0	233	72,413	4,990	6.9
	公債費(公)	169,762	169,684	0	78	167,755	1,929	1.1
	災害復旧費(投)	4,407	2,680	1,664	63	1,086	1,594	146.8
	小計	626,667	622,645	1,664	2,358	617,715	4,930	0.8
義務的経費以外	行政費(消)	48,031	43,856	626	3,549	40,282	3,574	8.9
	維持補修費(〃)	1,425	1,045	337	43	1,588	△543	△34.2
	奨励助成費(〃)	246,297	243,735	563	1,999	254,838	△11,103	△4.4
	普通建設事業費(投)	214,566	173,356	38,526	2,684	192,090	△18,734	△9.8
	繰出金(繰)	10,600	10,169	51	380	11,637	△1,468	△12.6
	その他(消)	59,572	59,276	0	296	85,868	△26,592	△31.0
	小計	580,491	531,437	40,103	8,951	586,303	△54,866	△9.4
	計	1,207,158	1,154,082	41,767	11,309	1,204,018	△49,936	△4.1
消費的経費	807,823	798,193	1,526	8,104	831,450	△33,257	△4.0	
投資的経費	218,973	176,036	40,190	2,747	193,176	△17,140	△8.9	
公債費	169,762	169,684	0	78	167,755	1,929	1.1	
他会計への繰出金	10,600	10,169	51	380	11,637	△1,468	△12.6	

2 特別会計の決算

特別会計の合計で、36億4,500万円の黒字
形式収支（歳入額－歳出額）は、全ての特別会計において黒字又は収支差なし

〔第8表〕特別会計歳入歳出決算状況

(単位：百万円・%)

会 計 名	予算現額 (A)	歳 入 決算額 (B)	歳 出 決算額 (C)	形式収支 (B)－(C)	予算に対する比率	
					歳 入 (B)/(A)	歳 出 (C)/(A)
公 債 管 理	348,735	348,691	348,691	0	99.9	99.9
自 動 車 税 等 証 紙 徴 収	8,697	8,203	8,203	0	94.3	94.3
市 町 振 興 助 成 事 業	5,315	5,315	5,313	2	100.0	99.9
県 営 住 宅 事 業	12,226	12,100	11,505	595	99.0	94.1
母 子 寡 婦 福 祉 資 金	636	641	613	28	100.9	96.3
心 身 障 害 者 扶 養 共 済	669	666	664	2	99.5	99.3
農 業 改 良 資 金	513	512	415	97	99.8	80.9
林 業 改 良 資 金	361	360	108	252	99.9	29.9
沿 岸 漁 業 改 善 資 金	186	186	29	157	99.7	15.4
中 小 企 業 振 興 資 金	3,422	5,486	3,231	2,255	160.3	94.4
清 水 港 等 港 湾 整 備	7,263	7,144	7,140	4	98.4	98.3
流 域 下 水 道 事 業	15,379	14,026	13,773	253	91.2	89.6
物 品 調 達 事 務 等	2,050	1,546	1,546	0	75.4	75.4
計	405,452	404,876	401,231	3,645	99.9	99.0

(注) 表示単位未満四捨五入の関係で、各会計の総和と合計が一致しない箇所がある。

3 一般会計と特別会計の決算総額

歳入総額 1兆3,873億6,400万円

歳出総額 1兆3,692億7,400万円

※形式収支で180億9,000万円、実質収支で91億6,600万円 の黒字

〔第9表〕一般会計・特別会計決算状況

(単位：百万円・%)

区 分	歳入歳出 予算現額	歳 入 決算額 (A)	歳 出 決算額 (B)	歳入歳出 差 引 (A) - (B) (C)	翌年度 への繰越 事業充当 財源(D)	実 質 収 支 (C) - (D)
一 般 会 計	1,207,158	1,168,527	1,154,082	14,445	8,647	5,798
特 別 会 計	405,452	404,876	401,231	3,645	277	3,368
合 計 (7)	1,612,610	1,573,403	1,555,313	18,090	8,924	9,166
両会計間の重複額 (4)	186,946	186,039	186,039	-	-	-
純 計※ (7) - (4)	1,425,664	1,387,364	1,369,274	18,090	8,924	9,166
21年度純計	1,549,443	1,498,555	1,484,371	14,184	5,848	8,336
伸 び 率 $\left(\frac{22年度}{21年度} \right)$	92.0	92.6	92.2	127.5	152.6	110.0

※ 純計 一般会計と特別会計の決算額には、両会計間の繰出金・繰入金を含んでいるため、一般会計と特別会計を合わせた決算額としては、両会計間での繰出金・繰入金による重複額を差し引いた額を純計としています。

4 県民 1 人当たりの歳入歳出決算額の状況（一般会計決算）

県民 1 人当たり

歳 入 311,389 円
 歳 出 307,540 円

※静岡県人口：3,752,629 人（静岡県人口推計平成 23 年 10 月 1 日現在）

〔歳入歳出の内訳〕

（単位：円）

歳 入		歳 出		
県 税 等	127,437	義務的経費	人 件 費	99,364
地 方 交 付 税 等	58,692		扶 助 費	20,626
県 債	58,547		公 債 費	45,217
国 庫 支 出 金	39,792		災 害 復 旧 費	714
繰 入 金	10,872	義務的経費以外	行 政 費	11,687
諸 収 入	7,336		維 持 補 修 費	278
使用料・手数料	2,758		奨 励 助 成 費	64,950
そ の 他	5,955		普 通 建 設 事 業 費	46,196
			繰 出 金	2,710
			そ の 他	15,798
歳入計（A）	311,389	歳出計（B）		307,540

歳 入 歳 出 差 引	(A-B)=(C)	3,849 円
翌年度に繰り越した 事業の財源とする額	(D)	2,304 円
実 質 収 支	(C)-(D)	1,545 円

5 県債現在高

〔第 10 表〕 県債現在高

(単位：百万円)

会 計 名	平成 23 年 4 月 1 日 現 在 高	同 左 借 入 先 別 内 訳						
		財政融資 資 金	郵便貯金	簡易保険	機 構	市場公募	銀 行 等	
一 般 会 計	2,468,460	269,584	20,629	21,565	58,214	1,667,568	430,900	
特 別 会 計 及 び 企 業 会 計	県 営 住 宅	21,294	1,697	0	4,323	2,217	1,710	11,347
	母 子 寡 婦 福 祉	2,518	0	0	0	0	0	2,518
	就 農 支 援 資 金	873	0	0	0	0	0	873
	中 小 企 業	26,029	0	0	0	0	0	26,029
	清 水 港 等 整 備	26,042	13,305	0	2,976	3,385	0	6,376
	流 域 下 水 道	35,720	19,575	0	0	12,516	0	3,629
	工 業 用 水 道	13,268	5,369	0	0	7,899	0	0
	水 道	22,270	12,449	0	0	9,821	0	0
	が ん セ ン タ ー	46,604	23,528	0	3,952	7,391	0	11,733
合 計	2,663,078	345,507	20,629	32,816	101,443	1,669,278	493,405	

第2 平成23年度上半期 補正予算のあらまし

1 平成23年度5月補正予算

(1) 予算編成の基本方針

5月補正予算は、東日本大震災及び本年3月の県東部を震源とする地震に対応する経費のうち、緊急を要する経費について対応しました。

(2) 補正予算の規模

区 分	5月補正	累 計
一般会計	23億5,900万円	1兆1,347億5,900万円
特別会計	—	3,701億100万円
企業会計	—	636億5,500万円
合 計	23億5,900万円	1兆5,685億1,500万円

(3) 主要事業

1 被災者支援

<現地支援活動>

- 医療関係者等の派遣
- 漁港、下水道、農業土木の技術職員の派遣
- 現地支援調整本部（岩手県遠野市）における活動経費

<応援物資>

- 食料・資機材等の支援物資の調達、搬送
- 仮設住宅等の資材となる杭丸太等の生産・提供

<被災者の受入>

- 旅館・ホテル等を活用し、市町が開設した避難所での被災者受入
- 県営住宅に入居する被災者に生活用品を提供
- 要援護者等を県内施設へ受入
- 被災した高校生に対する学用品の支給、スクールカウンセラーによる巡回相談の実施

<その他>

- 他府県等の航空機が富士山静岡空港で補給した備蓄燃料の補充

2 地震対策

<避難所等の電源確保、津波対策>

- 市町が実施する防災対策事業に対して助成
- 防災拠点である県総合庁舎の非常用発電設備を 72 時間対応に改修設計
- 県東部地区における幹線道路等の信号機に非常用電源を整備

＜原子力防災対策＞

- 大気、水道水、降下物中の放射性物質について、国の測定に加え、県独自で測定
- 水道水中の放射性物質について、国の測定に加え、県独自で 6 か所追加

3 地震対策

＜中小企業対策＞

- 中小企業災害対策資金の融資枠を拡大
- 下請中小企業者の受発注機会の拡大
- 県内企業と取引のある被災企業の一時移転への緊急支援

＜雇用対策＞

- 被災失業者の雇用機会を創出するため、緊急雇用創出事業臨時特例基金を積み増し
- 県が実施する被災失業者のための緊急雇用創出事業
- 市町が実施する被災失業者のための緊急雇用創出事業への助成

＜観光誘客対策＞

- 震災等により大打撃を受けた観光交流の活性化を図るための緊急対策を機動的に実施
- 海外に本県の正確な情報を伝えるとともに、魅力をアピールし、交流促進を図るための事業を実施

＜風評被害対策＞

- 海外に本県の正確な情報を伝えるとともに、魅力をアピールし、交流促進を図るための事業を実施
- 県産品の販路開拓を意欲的に行ってきた国・地域を対象とした県産品の PR 活動

＜節電対策＞

- 使用電力抑制のため、県総合庁舎等に電力デマンドメーターを設置
- 使用電力抑制のため、家庭や企業の節電を奨励

4 災害復旧等

＜社会福祉施設の復旧＞

- 県東部を震源とする地震により被害を受けた社会福祉施設の復旧に係る経費を助成

＜教育施設の復旧＞

- 県東部を震源とする地震等により被害を受けた県立学校等の復旧

＜その他＞

- 県東部を震源とする地震等により被害を受けた県総合庁舎の外壁面の補修
- 県東部を震源とする地震等により被害を受けた技術研究所の施設及び機器の修繕
- 県東部を震源とする地震により被害を受けた世帯に対し、生活再建に係る経費を助成
- 東日本大震災以降の地震において最大震度 4 以上を記録し、地震等災害時に被害が想定される急傾斜地への緊急対策

2 平成23年度6月補正予算

(1) 予算編成の基本方針

6月補正予算は、東日本大震災に対応が必要な経費及び浜岡原子力発電所の運転停止に伴い対応が必要な経費について対応しました。

(2) 補正予算の規模

区 分	6月補正	累 計
一般会計	24 億 5,700 万円	1 兆 1,372 億 1,600 万円
特別会計	7,100 万円	3,701 億 7,200 万円
企業会計	—	636 億 5,500 万円
合 計	25 億 2,800 万円	1 兆 5,710 億 4,300 万円

(3) 主要事業

1 新エネルギー導入促進

<研究開発・導入促進>

- 産学官が連携して取り組む、新エネルギー活用研究開発の支援
- 耕作放棄地を活用した太陽光発電の普及を促進するため、施設園芸におけるモデル事業の実施
- ダムの維持放流水等を利用した小水力発電設備の導入

<太陽光発電>

- 住宅に設置する太陽光発電設備への助成
- 県有施設に太陽光発電設備を整備

<その他>

- 新エネルギー関連企業誘致のためのセミナーを開催
- 新エネルギー関連商品の県内展示会を開催

2 地震対策

<津波対策>

- 静岡県防災・原子力学術会議に「津波対策分科会」を新設
- 県内沿岸部の映像を危機管理センターで活用するため、カメラの設置状況調査や回線整備を実施
- 大規模災害時の被災規模・施設を想定した交通ネットワークの緊急点検・評価
- 既存の公共土木施設、港湾施設を活用した、緊急避難箇所を確保
- 県立学校に屋上避難階段等を設置

<避難施設等整備>

- 社会福祉施設に非常用自家発電設備を整備
- 道の駅を防災拠点として活用するための調査

3 経済対策

<中小企業対策>

- 事業継続計画（BCP）普及啓発シンポジウムの開催

<雇用対策>

- ふるさと雇用再生特別対策事業の実施及び市町への助成

<風評被害対策>

- 静岡茶の安全・安心に関する正確な情報や魅力を発信

4 被災者支援

<現地支援活動>

- 被災地の海岸、港湾復旧支援のため、技術職員を派遣

<被災者受入>

- NPO、市町等が実施する被災地の児童生徒等招待事業に対して助成
- 震災により就園、就学等が困難となった幼児・児童・生徒を支援するための高校生就学支援基金の積み増し
- 震災により就園、就学等が困難となった幼児・児童・生徒を支援するため、市町が実施する就学援助事業等に対して助成 ほか
- 被災した小・中学校へのスクールカウンセラーによる巡回相談を実施
- 民間住宅を借り上げ、応急仮設住宅として被災者に提供

<その他>

- 高校生による被災地でのボランティア活動を実施
- 震災により死亡又は行方不明となった者の遺族に対する弔慰金を支給する市町に対して助成
- 被災地生活福祉資金貸付支援事業を実施する県社会福祉協議会へ助成

3 平成 23 年度 9 月補正予算

(1) 予算編成の基本方針

9月補正予算は、急激な円高の進展による厳しい経済状況や、長引く雇用環境の低迷に対応するための経費について重点的に対応しました。

また、東日本大震災に対応するため、5月補正及び6月補正に引き続いて対応したほか、当初予算後の事情変化により必要となる経費について対応しました。

(2) 補正予算の規模

区 分	9月補正	累 計
一般会計	68 億 600 万円	1 兆 1,440 億 2,200 万円
特別会計	13 億 5,100 万円	3,715 億 2,300 万円
企業会計	—	636 億 5,500 万円
合 計	81 億 5,700 万円	1 兆 5,792 億円

(3) 主要事業

1 雇用・経済対策

<雇用創造アクションプランの策定>

- 雇用・産業構造の分析を踏まえたアクションプランの策定、企業等に対する広報及びフォーラムの開催

<短期的な雇用確保>

- 官民が一体となった協議会、卒業直前就職面接会及び県内企業魅力発見説明会を開催
- 農林業を支える新たな担い手を確保するため、農業法人や森林組合等による試用雇用等を実施
- 民間提案による雇用創出事業や「働きながら資格をとる」介護職員雇用支援事業等の実施
- 税収を確保するための滞納整理補助、未申告法人調査ほか

<中長期的な雇用拡大の取組>

- 保育所待機児童解消を図るため、保育所や認定こども園の整備を実施する市町に対し助成
- 3次医療圏の広域的な医療提供体制の課題を解決するための基金の積み増し
- 救急、周産期などの医療提供体制を強化するための事業に対し助成
- 障害者自立支援法に基づく新体系サービスへの移行に必要な基盤整備等に対し助成
- 成長分野の企業等に対して立地意向等の調査を実施

<円高・経済対策>

- 新商品開発や国内の販路拡大などの経営革新に取り組む中小企業者等に対し助成
- 既存融資制度の見直し及び新制度の創設

2 東日本大震災に対応する経費

<被災者支援>

- 東日本大震災の被災者及び今後の災害への対応のための基金に、都道府県の負担割合に応じて出資金を拠出

<地震対策>

- 市町が実施する防災対策事業に対して助成
- 県の第4次被害想定を策定するための基礎的調査を実施
- 既存の公共土木施設を活用し、避難用階段を設置
- 県立学校に対する緊急的な津波対策として屋上避難階段等を設置

<食の安全対策>

- 静岡茶の信頼回復に向け、放射性物質低減対策を実施
- 風評被害を防止するため、県産牛肉に関する正確な情報を発信
- 食品中の放射性物質に対する県民の不安解消を図るため、検査機器を整備

<新エネルギー対策>

- 農業水利施設を利用した小水力及び太陽光発電施設の導入のための概略設計等を実施
- 木質バイオマス利用施設の導入を支援

<その他>

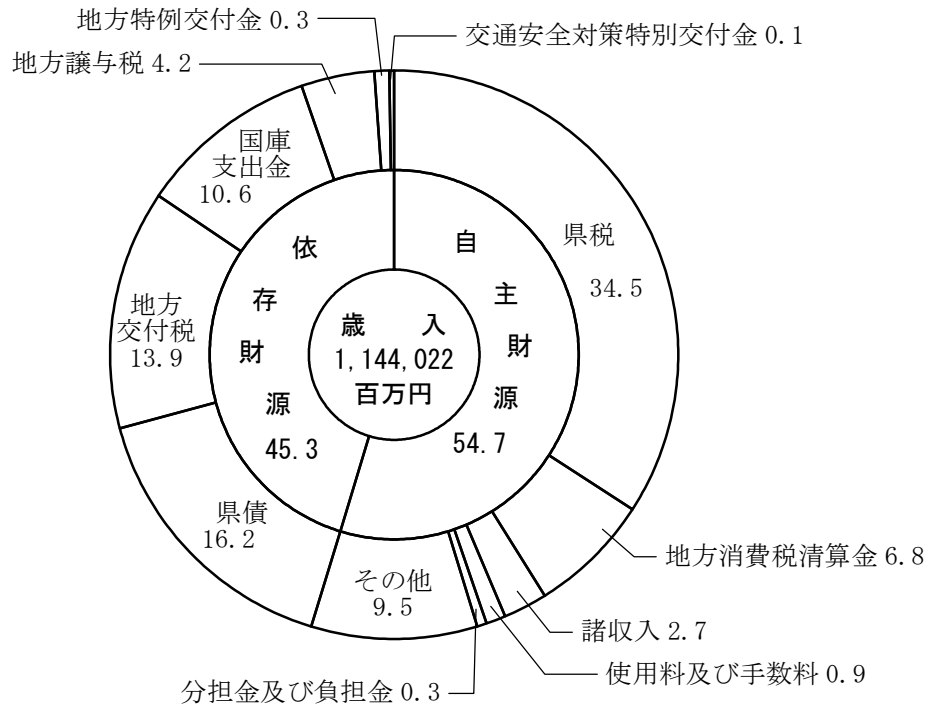
- 温水利用研究センターで魚介類の種苗生産を継続するため、ボイラーを更新
- 種苗生産を継続するため、浜岡原発内の自然海水送水設備設置工事等に対し助成
- 放射線・放射能の調査体制強化のため、測定機器を追加

3 その他

- 富士山静岡空港調節池法面の復旧
- 国の肝炎対策基本指針に基づき、肝炎ウイルス検診事業を実施する市町に対し助成
- 家畜伝染病予防法の改正に伴い、鳥インフルエンザ等に対する防疫措置の初動体制を強化
- クレー射撃場跡地の環境対策に係る追加工事を実施
- 株式会社日本航空インターナショナル及び株式会社ジェイエアが運航した静岡空港の福岡線に係る運航支援金請求事件の和解金

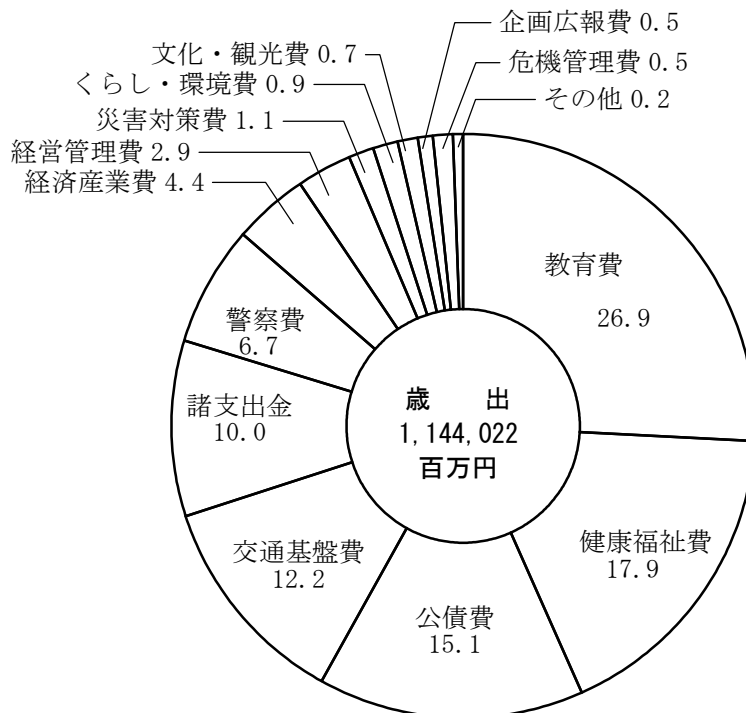
〔第4図〕一般会計歳入予算構成比（23年度9月現計）

（単位：％）



〔第5図〕一般会計歳出決算構成比（目的別）

（単位：％）



〔第11表〕一般会計歳入予算の前年度比較

(単位：百万円・%)

区分	平成23年度					平成22年度 最終予算額 (B)	比較		構成比	
	当初予算	5月補正 予算額	6月補正 予算額	9月補正 予算額	累計 (A)		(A)-(B)	(A)/(B)	23年度	22年度
									累計	最終
一般財源等	395,000	0	0	0	395,000	396,000	△ 1,000	99.7	34.5	34.1
税(自)										
地方消費税清算金(〃)	77,429	0	0	0	77,429	76,173	1,256	101.6	6.8	6.6
地方譲与税(依)	47,500	0	0	0	47,500	45,757	1,743	103.8	4.2	3.9
地方特例交付金(〃)	4,027	0	0	0	4,027	4,415	△ 388	91.2	0.4	0.4
地方交付税(〃)	156,300	0	0	2,201	158,501	167,885	△ 9,384	94.4	13.9	14.5
臨時財政対策債(〃)	120,000	0	0	0	120,000	151,753	△ 31,753	79.1	10.5	13.1
交通安全対策特別交付金(〃)	1,200	0	0	0	1,200	1,300	△ 100	92.3	0.1	0.1
繰越金(自)	3,000	0	1,934	469	5,403	5,654	△ 251	95.6	0.5	0.5
その他(自・依)	34,997	0	0	354	35,351	22,117	13,234	159.8	3.1	1.9
小計	839,453	0	1,934	3,024	844,411	871,054	△ 26,643	96.9	74.0	75.1
特定財源	3,925	20	0	0	3,945	7,396	△ 3,451	53.3	0.3	0.6
分担金及び負担金(自)										
使用料及び手数料(〃)	7,252	0	0	0	7,252	7,441	△ 189	97.5	0.6	0.6
国庫支出金(依)	118,932	324	353	1,875	121,484	143,445	△ 21,961	84.7	10.6	12.4
財産収入(自)	1,521	0	0	0	1,521	1,889	△ 368	80.5	0.1	0.2
寄附金(〃)	473	0	0	0	473	1,591	△ 1,118	-	0.0	0.1
諸収入(〃)	20,962	2	0	34	20,998	17,833	3,165	117.7	1.8	3.7
繰入金(〃)	75,744	1,888	170	1,682	79,484	42,963	36,521	185.0	7.0	1.5
債(依)	64,138	125	0	191	64,454	67,914	△ 3,460	94.9	5.6	5.8
小計	292,947	2,359	523	3,782	299,611	290,472	9,139	103.1	26.0	24.9
計	1,132,400	2,359	2,457	6,806	1,144,022	1,161,526	△ 17,504	98.5	100.0	100.0
自主財源	620,216	1,910	1,934	2,539	622,755	578,960	43,795	107.6	54.4	49.8
依存財源	512,184	449	523	4,267	516,451	582,566	△ 66,115	88.7	45.6	50.2

(注) 平成22年度最終予算額には、21年度からの繰越額を含まないものである。

〔第12表〕一般会計歳出予算の前年度比較（目的別）

（単位：百万円・％）

款 別	平成23年度						平成22年度 最終予算額 (B)	比		構 成 比	
	当 初	5月補正 予算額	6月補正 予算額	9月補正 予算額	累 計 (A)	(A)－(B)		(A)/(B)	23年度 累 計	22年度 最 終	
											22年度 最 終
1 議 会 費	2,149	0	0	0	2,149	1,976	173	108.8	0.2	0.2	
2 経 営 管 理 費	32,534	42	0	16	32,592	57,886	△ 25,294	56.3	2.9	5.0	
3 企 画 広 報 費	5,832	18	0	5	5,855	16,882	△ 11,027	34.7	0.5	1.5	
4 く ら し ・ 環 境 費	8,647	299	1,313	49	10,308	8,107	2,201	127.2	0.9	0.7	
5 文 化 ・ 観 光 費	7,817	87	20	163	8,087	8,171	△ 84	99.0	0.7	0.7	
6 健 康 福 祉 費	201,952	0	570	2,739	205,261	193,074	12,187	106.3	17.9	16.6	
7 経 済 産 業 費	48,445	384	286	671	49,786	53,462	△ 3,676	93.1	4.4	4.6	
8 交 通 基 盤 費	139,488	260	110	193	140,051	150,942	△ 10,891	92.8	12.2	13.0	
9 危 機 管 理 費	4,336	710	12	423	5,481	4,750	731	115.4	0.5	0.4	
10 警 察 費	76,842	24	0	0	76,866	79,420	△ 2,554	96.8	6.7	6.8	
11 教 育 費	307,670	3	116	184	307,973	302,748	5,225	101.7	26.9	26.1	
12 災 害 対 策 費	9,116	532	30	2,363	12,041	3,735	8,306	322.4	1.1	0.3	
13 公 債 費	173,028	0	0	0	173,028	169,762	3,266	101.9	15.1	14.6	
14 諸 支 出 金	114,244	0	0	0	114,244	110,311	3,933	103.6	10.0	9.5	
15 予 備 費	300	0	0	0	300	300	0	100.0	0.0	0.0	
計	1,132,400	2,359	2,457	6,806	1,144,022	1,161,526	△ 17,504	98.5	100.0	100.0	

〔注〕 平成22年度最終予算額には、21年度からの繰越額を含まないものである。

〔第13表〕一般会計歳出予算の前年度比較（性質別）

（単位：百万円・％）

区分	平成23年度					平成22年度 最終予算額 (B)	比較		構成比	
	当初	5月補正 予算額	6月補正 予算額	9月補正 予算額	累計 (A)		(A) - (B)	(A) / (B)	23年度 累計	22年度 最終
義務的 経費	人件費(消)	373,700	0	0	0	373,700	△ 1,162	99.7	32.6	32.3
	扶助費(〃)	81,435	0	0	0	81,435	3,808	104.9	7.1	6.7
	公債費(公)	173,028	0	0	0	173,028	3,266	101.9	15.1	14.6
	災害復旧費(投)	9,000	78	0	93	9,171	5,393	242.7	0.8	0.3
	小計	637,163	78	0	93	637,334	11,305	101.8	55.6	53.9
義務的 経費以外	行政費(消)	51,402	914	296	952	53,564	6,280	113.3	4.7	4.1
	維持補修費(〃)	838	5	0	0	843	△ 242	77.7	0.1	0.1
	奨励助成費(〃)	257,563	152	1,573	87	259,375	13,124	105.3	22.7	21.2
	普通建設事業費(投)	165,674	955	566	1,904	169,099	△ 2,193	98.7	14.8	14.7
	繰出金(繰)	12,248	0	0	0	12,248	1,790	117.1	1.1	0.9
	その他の(消)	7,512	255	22	3,770	11,559	△ 47,568	19.5	1.0	5.1
	小計	495,237	2,281	2,457	6,713	506,688	△ 28,809	94.6	44.4	46.1
	計	1,132,400	2,359	2,457	6,806	1,144,022	△ 17,504	98.5	100.0	100.0
	消費的 経費	772,450	1,326	1,891	4,809	780,476	△ 25,760	96.8	68.2	69.5
	投資的 経費	174,674	1,033	566	1,997	178,270	3,200	101.8	15.6	15.0
公債 費	173,028	0	0	0	173,028	3,266	101.9	15.1	14.6	
他会計への繰出金	12,248	0	0	0	12,248	1,790	117.1	1.1	0.9	

(注) 平成22年度最終予算額には、21年度からの繰越額を含まないものである。

〔第14表〕特別会計予算

(単位：百万円・%)

会 計 名	平 成 23 年 度					平成22年度 最終予算額 (B)	比 較	
	当 初	5月補正 予算額	6月補正 予算額	9月補正 予算額	累 計 (A)		(A)-(B)	(A)/(B)
公 債 管 理	312,511	0	0	0	312,511	348,735	△ 36,224	89.6
自動車税等証紙徴収事務	7,718	0	0	0	7,718	8,697	△ 979	88.7
市町振興助成事業	4,490	0	0	0	4,490	5,315	△ 825	84.5
県営住宅事業	10,842	0	51	0	10,893	10,771	122	101.1
母子寡婦福祉資金	684	0	0	0	684	636	48	107.5
心身障害者扶養共済事業	677	0	0	0	677	669	8	101.2
就 農 支 援 資 金	482	0	0	0	482	—	482	皆増
林 業 改 善 資 金	389	0	0	0	389	361	28	107.8
沿岸漁業改善資金	155	0	0	0	155	186	△ 31	83.3
中小企業振興資金	6,153	0	0	1,351	7,504	3,422	4,082	219.3
清水港等港湾整備事業	7,136	0	20	0	7,156	6,945	211	103.0
流域下水道事業	16,769	0	0	0	16,769	13,581	3,188	123.5
物品調達事務等	2,095	0	0	0	2,095	2,050	45	102.2
農業改良資金	—	—	—	—	—	513	△ 513	皆減
計	370,101	0	71	1,351	371,523	401,881	△ 30,358	92.4

(注) 平成22年度最終予算額には、21年度からの繰越額を含まないものである。

4 県債の状況

〔第15表〕県債残高見込

(単位：百万円)

会 計 名	平成 23 年 4 月 1 日 現 在 高	23 年度中増減見込額					23 年度末 残 見 高 込	
		当 初 予 算	2 2 年 度 か ら の 繰 越	5 月 補 正 予 算	9 月 補 正 予 算	元 金 償 還 額		
一 般 会 計	2,468,460	184,138	15,691	125	191	△ 132,195	2,536,410	
特 別 会 計 及 び 企 業 会 計	県 営 住 宅	21,294	1,321	0	0	0	△ 2,508	20,107
	母 子 寡 婦 福 祉	2,518	230	0	0	0	0	2,748
	就 農 支 援 資 金	873	178	0	0	0	△ 14	1,037
	中 小 企 業	26,029	728	0	0	0	△ 3,673	23,084
	清 水 港 等 整 備	26,042	2,680	43	0	0	△ 2,870	25,895
	流 域 下 水 道	35,720	1,634	235	0	0	△ 1,961	35,628
	工 業 用 水 道	13,268	211	0	0	0	△ 1,015	12,464
	水 道	22,270	181	51	0	0	△ 1,271	21,231
	が ん セ ン タ ー	46,604	1,737	3	0	0	△ 2,409	45,935
	小 計	194,618	8,900	332	0	0	△ 15,721	188,129
合 計	2,663,078	193,038	16,023	125	191	△ 147,916	2,724,539	

第3 県税の概要と県民負担のあらまし

1 平成22年度決算

県税決算額 4,016億9,700万円（前年度比161億500万円の減）

前年度決算と比べると、法人二税が景気の持ち直しに伴う企業収益の改善により増収となったものの、前年の所得に課税する個人県民税が前年の景気悪化の影響を受けたことなどから、県税全体ではやや減収となりました。

予算達成率 101.4%

〔第16表〕平成22年度県税決算状況

（単位：百万円・％）

税目	平成22年度				21年度 決算額 (C)	比較	
	予算額 (A)	決算額 (B)	予算 達成率 (B)/(A)	(B)の 構成比		(B)-(C) (D)	(D)/(C)
県税総額	396,000	401,697	101.4	100.0	417,802	△ 16,105	△ 3.9
法人県民税	18,365	18,955	103.2	4.7	15,210	3,745	24.6
法人事業税	67,926	70,311	103.5	17.5	73,297	△ 2,986	△ 4.1
法人二税計	86,291	89,266	103.4	22.2	88,507	759	0.9
個人県民税	133,427	134,424	100.7	33.5	149,247	△ 14,823	△ 9.9
利子割県民税	3,741	3,788	101.3	0.9	4,115	△ 327	△ 7.9
個人事業税	5,306	5,325	100.4	1.3	6,413	△ 1,088	△ 17.0
地方消費税	48,611	49,217	101.2	12.3	45,417	3,800	8.4
不動産取得税	9,978	10,171	101.9	2.5	11,660	△ 1,489	△ 12.8
県たばこ税	7,107	7,382	103.9	1.8	7,206	176	2.4
ゴルフ場利用税	2,989	2,994	100.2	0.7	3,120	△ 126	△ 4.0
自動車取得税	6,762	6,666	98.6	1.7	7,967	△ 1,301	△ 16.3
軽油引取税	33,415	34,086	102.0	8.5	33,345	741	2.2
自動車税	57,352	57,357	100.0	14.3	58,841	△ 1,484	△ 2.5
鉱区税	5	5	94.1	0.0	5	0	△ 6.8
固定資産税	0	0	-	0.0	79	皆減	皆減
核燃料税	944	944	100.0	0.2	1,804	△ 860	△ 47.7
狩猟税	72	72	100.1	0.0	76	△ 4	△ 4.9
旧法による税	0	0	-	0.0	0	皆増	皆増
法人二税以外計	309,709	312,431	100.9	77.8	329,295	△ 16,864	△ 5.1

(注) 1 「法人事業税」には、超過課税による収入額を含めている。

2 「法人県民税」及び「個人県民税」には、「森林づくり県民税」による収入額を含めている。

3 予算達成率及び前年度対比は、円単位で算出したものである。

2 平成23年度収入

上半期（9月末現在）の県税収入の状況

収入額 2,080億5,100万円（前年同期比0.8%減）

予算達成率 52.7%

〔第17表〕平成23年度県税収入状況（平成23年9月30日現在）

（単位：百万円・%）

税目	平成23年度			前年度対比		予算達成率 (C)/(A)
	予算額 (A)	調定額 (B)	収入額 (C)	調定額	収入額	
県税総額	395,000	317,720	208,051	98.5	99.2	52.7
法人県民税	18,667	11,142	10,981	102.4	102.3	58.8
法人事業税	69,859	39,798	39,909	103.6	105.2	57.1
法人二税計	88,526	50,940	50,890	103.4	104.6	57.5
個人県民税	134,485	144,898	47,540	97.9	96.6	35.4
利子割県民税	3,035	1,592	1,592	78.4	78.4	52.5
個人事業税	4,850	5,469	2,454	94.2	94.6	50.6
地方消費税	47,829	23,721	23,721	94.8	94.8	49.6
不動産取得税	9,883	6,260	5,365	97.9	99.5	54.3
県たばこ税	7,206	4,270	4,269	120.0	120.0	59.2
ゴルフ場利用税	2,910	1,449	1,441	93.3	92.8	49.5
自動車取得税	6,109	2,555	2,209	69.6	73.1	36.2
軽油引取税	32,324	17,300	13,956	100.1	100.5	43.2
自動車税	56,798	59,080	54,428	98.5	99.4	95.8
鉱区税	4	4	4	92.4	92.3	106.5
核燃料税	971	182	182	皆増	皆増	18.8
狩猟税	69	—	—	—	—	—
旧法による税	1	0	0	72.8	皆増	2.5
法人二税以外計	306,474	266,780	157,161	97.6	97.6	51.3

（注）1 「法人事業税」には、超過課税による収入額を含めている。

2 「法人県民税」及び「個人県民税」には、「森林づくり県民税」による収入額を含めている。

3 予算達成率及び前年度対比は、円単位で算出したものである。

3 県民の租税負担

〔第 18 表〕 県民の租税負担額の推移

区 分		18 年度	19 年度	20 年度	21 年度	22 年度
租 税 収 入 額 (百万円) (A)	県 税	488,150	566,905	541,183	417,802	401,697
	市 町 村 税	618,120	670,675	671,838	632,470	622,820
	計	1,106,270	1,237,580	1,213,021	1,050,272	1,024,517
県 人 口 (千人) (B)		3,793	3,797	3,798	3,788	3,765
県 民 所 得 (億円) (C)		128,795	129,965	122,169	112,458	115,220
県 民 一 人 当 た り 租 税 負 担 額 (円) (A)/(B)	県 税	128,698	149,303	142,491	110,296	106,692
	市 町 村 税	162,963	176,633	176,893	166,967	165,424
	計	291,661	325,936	319,384	277,263	272,116
県 民 所 得 に 対 す る 租 税 負 担 率 (%) (D) = (A)/(C)	県 税	3.8	4.4	4.4	3.7	3.5
	市 町 村 税	4.8	5.2	5.5	5.6	5.4
	計	8.6	9.6	9.9	9.3	8.9

国 税	全 国 人 口 (千人)	127,770	127,771	127,692	127,510	128,056
	国 民 所 得 (億円)	3,752,258	3,787,290	3,518,834	3,392,234	3,455,000
	収 入 額 (億円)	541,169	526,558	458,309	402,433	417,093
	国民一人当たり租税負担額 (円)	423,549	412,111	358,918	315,609	325,711
	国民所得に対する租税負担率 (%) (E)	14.4	13.9	13.0	11.9	12.1

(参考)

県 民 の 租 税 負 担 率 (%) (D)+(E)	23.0	23.5	22.9	21.2	21.0
--------------------------------	------	------	------	------	------

- (注) 1 県の人口は、「静岡県推計人口年報」による各年 10 月 1 日現在の数値であり、22 年度分は国勢調査による。
 2 県民所得は、「平成 22 年度静岡県県の県民経済計算」による。
 3 全国人口は、「人口推計年報」総務省統計局編による。
 4 国民所得、国税収入額は、「平成 23 年度地方税に関する参考計数資料」総務省自治税務局編による。
 5 県民の租税負担率は、県民所得に対する租税負担率と国民所得に対する租税負担率を足した参考数字である。

第4 平成23年度上半期の収支の状況

1 一般会計の収支状況

上半期（9月末現在）の予算に対する収支歩合

収入 47.3%（前年同期比2.0ポイントの減）

支出 31.5%（前年同期比0.9ポイントの減）

〔第19表〕平成23年度一般会計収支状況（平成23年9月30日現在）

その1 歳入

（単位：百万円・%）

款 別	23年度 予算現額 (A)	収入済額 (B)	収 入 歩 合	
			(B) / (A)	22年度
1 県 税	395,000	208,051	52.7	56.7
2 地方消費税清算金	77,429	42,068	54.3	60.5
3 地方譲与税	47,500	12,611	26.5	28.0
4 地方特例交付金	4,027	3,342	83.0	90.2
5 地方交付税	156,300	123,532	79.0	77.5
6 交通安全対策特別交付金	1,200	670	55.8	53.2
7 分担金及び負担金	3,945	287	7.3	37.7
8 使用料及び手数料	10,062	5,573	55.4	57.2
9 国庫支出金	136,541	32,603	23.9	22.0
10 財産収入	6,937	906	13.1	19.4
11 寄附金	473	463	97.8	57.5
12 繰入金	94,456	2,153	2.3	2.4
13 繰越金	13,581	14,445	106.4	133.7
14 諸収入	31,579	11,419	36.2	33.3
15 県債	199,954	99,989	50.0	52.3
歳入計	1,178,984	558,112	47.3	49.3

（注）23年度予算現額(A)欄は、22年度からの繰越分を含む。

その2 歳出

(単位:百万円・%)

款 別	23 年度 予算現額 (A)	支出済額 (B)	支 出 歩 合	
			(B) / (A)	22 年度
1 議 会 費	2,157	1,064	49.3	48.2
2 経 営 管 理 費	32,887	13,199	40.1	37.3
3 企 画 広 報 費	5,850	1,509	25.8	32.7
4 く ら し ・ 環 境 費	10,968	3,067	28.0	32.1
5 文 化 ・ 観 光 費	8,075	2,953	36.6	34.3
6 健 康 福 祉 費	203,756	62,915	30.9	32.4
7 経 済 産 業 費	49,959	11,726	23.5	24.4
8 交 通 基 盤 費	174,753	41,764	23.9	26.4
9 危 機 管 理 費	5,197	990	19.0	20.4
10 警 察 費	77,249	33,444	43.3	42.9
11 教 育 費	309,335	140,680	45.5	45.4
12 災 害 対 策 費	11,175	586	5.2	4.2
13 公 債 費	173,028	375	0.2	0.3
14 諸 支 出 金	114,295	56,750	49.7	52.4
15 予 備 費	300	0	0.0	0.0
歳 出 計	1,178,984	371,022	31.5	32.4

(注) 23 年度予算現額(A) 欄は、22 年度からの繰越分を含む。

2 特別会計の収支状況

上半期（9月末現在）の予算に対する収支歩合
 収 入 14.4%（前年同期比 1.1 ポイントの増）
 支 出 33.6%（前年同期比 5.1 ポイントの減）

〔第 20 表〕平成 23 年度特別会計収支状況（平成 23 年 9 月 30 日現在）

（単位：百万円・%）

会 計 名	23 年度 予算現額 (A)	収 入			支 出		
		収入済額 (B)	収 入 歩 合		支出済額 (C)	支 出 歩 合	
			(B) / (A)	22 年度		(C) / (A)	22 年度
公 債 管 理	312,511	35,045	11.2	10.0	108,707	34.8	39.6
自動車税等証紙徴収事務	7,718	2,544	33.0	48.9	2,307	29.9	43.7
市町振興助成事業	4,490	2	0.0	0.4	0	0.0	0.0
県営住宅事業	10,915	2,776	25.4	23.4	3,054	28.0	39.1
母子寡婦福祉資金	684	263	38.5	41.4	277	40.5	50.2
心身障害者扶養共済事業	677	209	30.9	30.4	210	31.0	30.5
就農支援資金	482	230	47.7	-	38	7.9	-
林業改善資金	389	288	74.0	69.3	79	20.3	17.6
沿岸漁業改善資金	155	188	121.3	108.4	1	0.6	1.8
中小企業振興資金	6,153	6,449	104.8	95.2	1,507	24.5	37.0
清水港等港湾整備事業	7,203	1,992	27.7	30.1	3,394	47.1	45.6
流域下水道事業	18,002	2,967	16.5	18.8	4,930	27.4	30.0
物品調達事務等	2,095	421	20.1	22.3	444	21.2	22.8
農業改良資金	-	-	-	58.6	-	-	7.0
計	371,474	53,374	14.4	13.3	124,948	33.6	38.7

（注）23 年度予算現額(A) 欄は、22 年度からの繰越分を含む。

第5 県有財産のあらまし

1 公有財産

上半期中（4月～9月）の増減

土地 約4.3万㎡の減少

建物 約0.9万㎡の増加

〔第21表〕平成23年度上半期中における土地及び建物の主な増減

種別	区分	名称	面積 (㎡)	理由
土地	行政財産	大井川高等学校	△3,812.14	用途廃止、譲与
		明伏溝下急傾斜地崩壊危険区域	476.25	買入れ
	普通財産	果樹研究センター西遠圃場	△38,008.64	売払い
		旧浜松西伊場職員公舎	△1,532.59	売払い
		旧空港関連代替用地（坂口集団移転地）	△977.36	売払い
建物	行政財産	御殿場高等学校	△2,097.72	用途廃止、撤去
		天竜川左岸流域下水道	3,761.74	増築
		静岡県舞台芸術公園	203.70	寄附受納
	普通財産	果樹研究センター西遠圃場	△1,514.66	売払い

memo 行政財産と普通財産

行政財産とは、県が行政上の目的のために所有しているもので、県庁舎や警察施設など事務や事業に直接使用する「公用財産」と、学校や公園のように県民が使用する「公共用財産」があります。

普通財産は、ただちに特定の行政目的に用いられる予定がなく、一般人、法人等と同様に財産として保有しているもので、売払いにより県の収入源にすることがあります。

〔第21表〕公有財産現在高

分類 区分 内訳			不動産			
			土地 (㎡)	建物（延面積）		
				木造 (㎡)	非木造 (㎡)	計 (㎡)
行政 財産	公用 財産	本庁舎	22,048	0	91,744	91,744
		警察施設	339,968	12,324	174,552	186,876
		その他の施設	2,967,449	4,909	317,881	322,790
		計	3,329,465	17,233	584,177	601,410
	公用 財産	学校	4,994,776	4,178	1,519,307	1,523,485
		公営住宅	1,285,415	1,254	967,685	968,939
		公園	6,946,080	10,369	194,415	204,784
		その他の施設	7,821,349	20,361	499,884	520,245
		計	21,047,620	36,162	3,181,291	3,217,453
		山林	22,144,919	640	449	1,089
		合計	46,522,004	54,035	3,765,917	3,819,952
普通 財産	公舎	309,179	7,964	228,321	236,285	
	公舎以外	971,402	812	45,007	45,819	
	山林	0	0	0	0	
	合計	1,280,581	8,776	273,328	282,104	
総計			47,802,585	62,811	4,039,245	4,102,056
23年3月末現在高			47,845,851	62,993	4,029,828	4,092,821
23年度上半期中の増減高			△ 43,266	△ 182	9,417	9,235
23年9月末現在高			47,802,585	62,811	4,039,245	4,102,056

(注) この表から除いたもの

- 1 道路及び橋りょう、河川及び海岸、漁港並びに土地改良財産
- 2 地方公営企業の財務の適用を受ける財産

(平成23年9月30日現在)

			動 産		そ の 他 の 権 利		
工 作 物	立 木	樹 木	船 舶	航 空 機	特 許 権	地 上 権 等	有価証券、 出資による 権 利
(個)	(㎡)	(本)	(隻)	(機)	(件)	(㎡)	(百万円)
124	-	1,844	-	-	-	-	-
6,209	-	1,358	-	-	-	-	-
4,085	0	10,969	3	1	-	-	-
10,418	0	14,171	3	1	0	0	0
8,378	-	16,757	1	-	-	-	-
37	-	161	-	-	-	-	-
19,004	-	86,723	-	-	-	-	-
5,878	-	49,499	-	-	-	103,290	-
33,297	0	153,140	1	0	0	103,290	0
197	344,306	8	0	0	0	565,463	0
43,912	344,306	167,319	4	1	0	668,753	0
1,858	-	552	-	-	-	235	-
357	-	6,114	-	-	124	-	106,172
0	524,993	0	-	-	-	28,990,322	-
2,215	524,993	6,666	0	0	124	28,990,557	106,172
46,127	869,299	173,985	4	1	124	29,659,310	106,172
45,658	887,729	173,808	4	1	127	30,262,310	106,668
469	△ 18,430	177	0	0	△ 3	△ 603,000	△ 496
46,127	869,299	173,985	4	1	124	29,659,310	106,172

2 基金

上半期中（4月～9月）に312億8,300万円の減少
平成23年9月末の現在高は、4,269億1,700万円

〔第23表〕基金の設置状況（平成23年9月30日現在）

（単位：百万円）

基金名	23年3月末現在	23年度上半期増減	23年9月末現在
静岡県財政調整基金	8,859	0	8,859
静岡県災害救助基金	4,320	0	4,320
静岡県庁舎建設基金	280	0	280
静岡県県営住宅管理基金	4,699	182	4,881
静岡県土地開発基金	5,722	0	5,722
静岡県立美術館建設基金	1,515	0	1,515
静岡県県債管理基金	293,394	△3,639	289,755
静岡県と中華人民共和国浙江省との友好交流促進基金	110	0	110
静岡県大規模地震災害対策基金	1,921	0	1,921
静岡県社会環境基盤整備資金	305	0	305
静岡県地球環境保全等に関する基金	1,667	△578	1,089
静岡県空港建設基金	4,766	△283	4,483
静岡県地域福祉基金	4,663	△697	3,966
静岡県森林を守り育てる人づくり基金	2,532	0	2,532
静岡県緑と水のふるさと基金	1,402	3	1,405
静岡県介護保険財政安定化基金	7,878	0	7,878
静岡県森林整備地域活動支援基金	101	0	101
静岡県国民健康保険広域化等支援基金	483	0	483
静岡県ワールドカップ開催記念基金	206	0	206
静岡県浜名湖花博開催記念基金	208	△30	178
静岡県森の力再生基金	987	△514	473
静岡県障害福祉推進基金	4,485	△1,411	3,074
静岡県後期高齢者医療財政安定化基金	2,365	837	3,202
静岡県消費者行政活性化基金	777	△232	545

静岡県安心こども基金	9,098	△3,531	5,567
静岡県妊婦健康検査支援基金	2,108	△869	1,239
静岡県ふるさと雇用再生特別基金	3,520	△1,430	2,090
静岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金	31,449	△11,023	20,426
静岡県介護基盤緊急整備基金	14,685	△2,667	12,018
静岡県介護職員処遇改善基金	5,932	△2,154	3,778
静岡県社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金	5,050	△1,334	3,716
静岡県地域自殺対策緊急強化基金	281	△116	165
静岡県森林整備加速化・林業再生基金	1,479	△858	621
静岡県高校生修学支援基金	290	△264	26
静岡県医療施設耐震化臨時特例基金	3,864	△8	3,856
静岡県地域医療再生基金	5,048	△397	4,651
静岡県地域活性化・公共投資臨時基金	7,975	△48	7,927
静岡県子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時基金	3,348	△272	3,076
静岡県社会貢献活動促進基金	207	50	257
静岡県ふじのくにづくり推進基金	10,000	0	10,000
静岡県住民生活に光をそそぐ基金	221	0	221
計	458,200	△31,283	426,917

第6 県の財政状況の推移

1 一般会計歳入決算の推移

・県税

世界的な景気低迷による企業収益の悪化や地方法人特別税の導入による影響により、20年度から減収に転換しました。

23年度は、企業収益の改善から法人税の増収が見込まれますが、エコカー補助金の終了による自動車取得税の減収等を考慮し、22年度と同程度を見込んでいます。

・県債

財政健全化を進める観点から、12年度以降、県債の発行を抑制しています。

なお、19～21年度の通常債の増加は、県税の減少を補うための減収補てん債の発行等によります。

<一般会計>

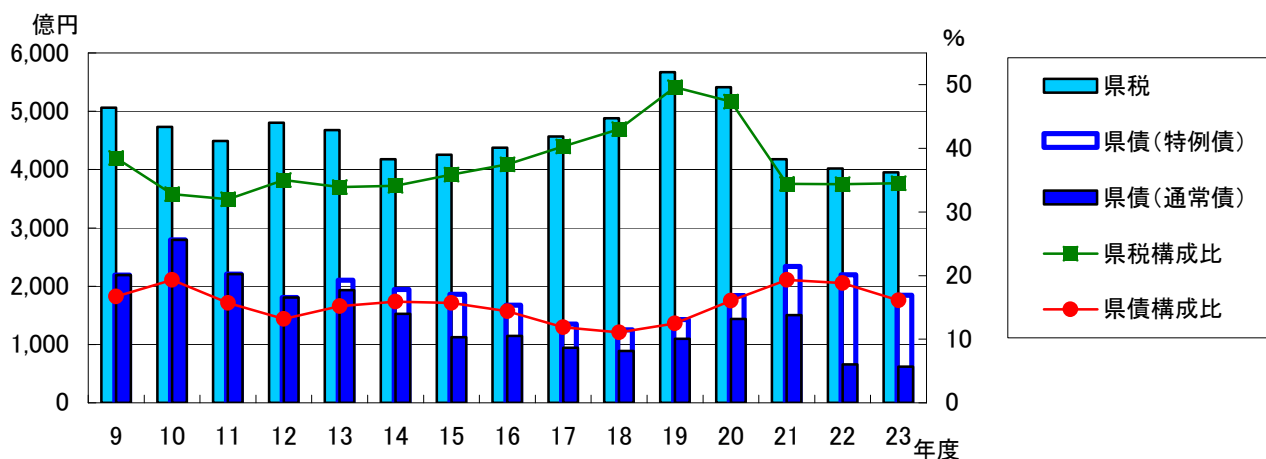
(単位: 億円・%)

区分	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
県税	5,060	4,733	4,492	4,804	4,676	4,176	4,254	4,377	4,565	4,882	5,669	5,412	4,178	4,017	3,950
構成比	38.5	32.8	32.0	35.0	33.9	34.1	35.9	37.5	40.3	43.0	49.6	47.3	34.4	34.4	34.5
地方交付税	1,270	1,311	1,970	2,141	2,070	2,050	1,918	1,652	1,691	1,442	1,280	1,161	1,484	1,683	1,585
構成比	9.7	9.1	14.0	15.6	15.0	16.7	16.2	14.1	14.9	12.7	11.2	10.1	12.2	14.4	13.9
国庫支出金	2,136	2,429	2,333	2,225	2,311	2,061	1,901	1,805	1,543	1,274	1,177	1,301	2,020	1,493	1,216
構成比	16.2	16.8	16.6	16.2	16.8	16.8	16.0	15.5	13.6	11.2	10.3	11.4	16.6	12.8	10.6
県債	2,192	2,793	2,209	1,804	2,102	1,941	1,862	1,676	1,348	1,254	1,425	1,837	2,340	2,197	1,845
通常債	2,192	2,793	2,209	1,804	1,930	1,524	1,125	1,150	945	890	1,096	1,437	1,506	658	620
特例債	—	—	—	—	172	417	737	526	403	364	329	400	809	1,518	1,200
病院債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25	21	25
構成比	16.7	19.3	15.7	13.2	15.2	15.9	15.7	14.4	11.9	11.1	12.5	16.1	19.3	18.8	16.1
その他	2,493	3,182	3,057	2,740	2,637	2,008	1,921	2,162	2,179	2,490	1,877	1,724	2,124	2,295	2,844
構成比	18.9	22.0	21.7	20.0	19.1	16.5	16.2	18.5	19.3	22.0	16.4	15.1	17.5	19.6	24.9
計	13,151	14,448	14,061	13,714	13,796	12,236	11,856	11,672	11,326	11,342	11,428	11,435	12,146	11,685	11,440

※県債のうち「特例債」とは、臨時財政対策債とNTT無利子貸付金(NTT無利子貸付金は、17年度で償還済)

※23年度は9月現計予算

県税と県債の決算額と構成比



2 一般会計歳出最終予算の推移

・ 義務的経費

義務的経費は、人件費の削減等によりピーク時の13年度と比較すると減少していますが、扶助費などの社会保障関係経費が増加しています。

・ 投資的経費

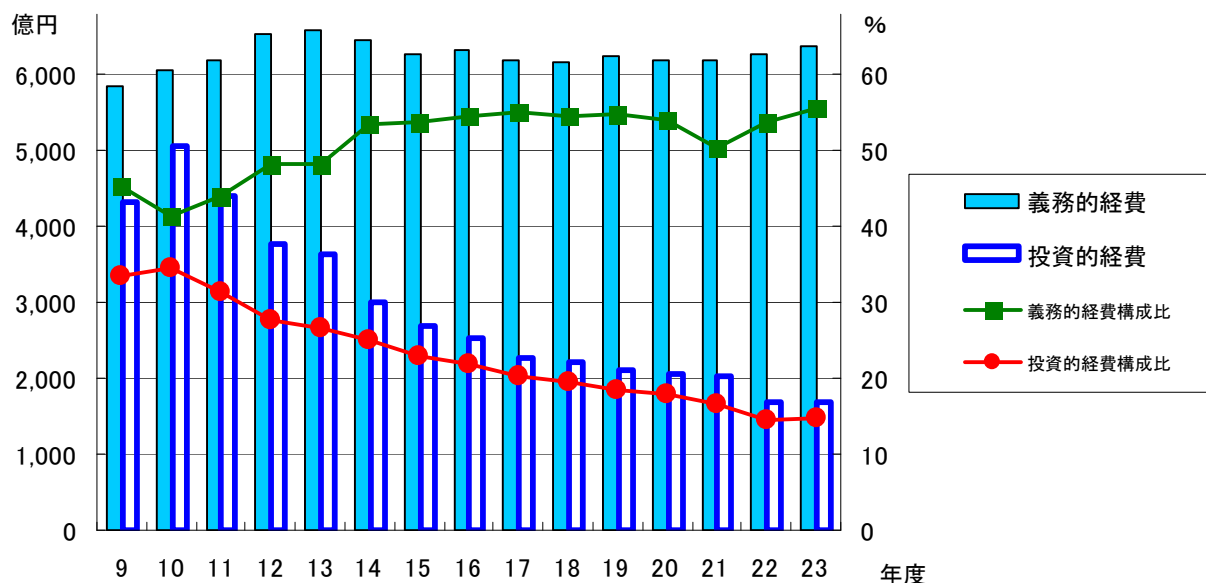
投資的経費の予算全体に占める構成比は、ピーク時の10年度では34.5%でしたが、財政健全化の観点から投資的経費の圧縮に努めた結果、大幅に減少しております。

<一般会計>

(単位: 億円・%)

区分	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
義務的経費	5,860	6,069	6,181	6,527	6,594	6,446	6,275	6,338	6,202	6,169	6,259	6,194	6,205	6,260	6,373
構成比	45.3	41.4	44.1	48.2	48.3	53.5	53.7	54.5	55.1	54.6	54.9	54.1	50.3	53.9	55.7
人件費	4,085	4,103	4,121	4,063	4,115	4,060	3,914	3,908	3,914	3,936	3,951	3,881	3,778	3,748	3,737
構成比	31.6	28.0	29.4	30.0	30.1	33.7	33.5	33.6	34.8	34.8	34.7	33.9	30.7	32.3	32.7
扶助費	399	415	445	556	596	613	541	573	570	637	664	689	730	776	815
構成比	3.1	2.8	3.2	4.1	4.4	5.1	4.6	4.9	5.0	5.7	5.8	6.0	5.9	6.7	7.1
公債費	1,304	1,393	1,551	1,846	1,792	1,692	1,732	1,744	1,654	1,581	1,588	1,609	1,680	1,698	1,730
構成比	10.1	9.5	11.1	13.6	13.1	14.0	14.8	15.0	14.7	14.0	13.9	14.1	13.6	14.6	15.1
災害復旧費	72	158	64	62	91	81	88	113	64	15	56	15	17	38	91
構成比	0.5	1.1	0.4	0.5	0.7	0.7	0.8	1.0	0.6	0.1	0.5	0.1	0.1	0.3	0.8
税収関連法定経費	536	1,218	1,138	1,251	1,244	994	1,036	1,147	1,129	1,174	1,272	1,186	1,166	1,139	1,135
構成比	4.1	8.3	8.1	9.2	9.1	8.2	8.9	9.9	10.0	10.4	11.1	10.4	9.5	9.8	9.9
投資的経費	4,323	5,055	4,398	3,769	3,646	3,008	2,682	2,535	2,273	2,207	2,098	2,045	2,036	1,684	1,691
構成比	33.4	34.5	31.4	27.8	26.6	25.0	23.0	21.8	20.2	19.5	18.4	17.9	16.5	14.5	14.8
公共・直轄	1,837	2,469	2,215	1,964	1,867	1,684	1,419	1,336	1,197	1,122	992	907	987	983	878
構成比	14.2	16.9	15.8	14.5	13.6	14.0	12.2	11.5	10.6	9.9	8.7	7.9	8.0	8.5	7.7
単独	2,486	2,586	2,183	1,805	1,779	1,324	1,263	1,199	1,076	1,085	1,106	1,138	1,049	701	762
構成比	19.2	17.6	15.6	13.3	13.0	11.0	10.8	10.3	9.6	9.6	9.7	10.0	8.5	6.0	6.7
その他	2,212	2,302	2,300	1,981	2,188	1,598	1,684	1,601	1,652	1,751	1,781	2,017	2,915	2,532	2,241
構成比	17.2	15.8	16.4	14.8	16.0	13.3	14.4	13.8	14.7	15.5	15.6	17.6	23.7	21.8	19.6
計	12,931	14,644	14,017	13,528	13,672	12,046	11,677	11,621	11,256	11,301	11,410	11,442	12,322	11,615	11,440

義務的経費と投資的経費の最終予算額と構成比



3 県債の状況

23年度末の県債残高見込額は、地方交付税の振り替えである臨時財政対策債の発行額が近年大幅に増加していることから、2兆5,364億円となっています。

一方、通常債の残高は、14年度をピークに減少傾向にあり、23年度末の残高見込は1兆8,700億円で、財政健全化の目標である「2兆円程度を上限」を引き続き下回っています。

<一般会計>

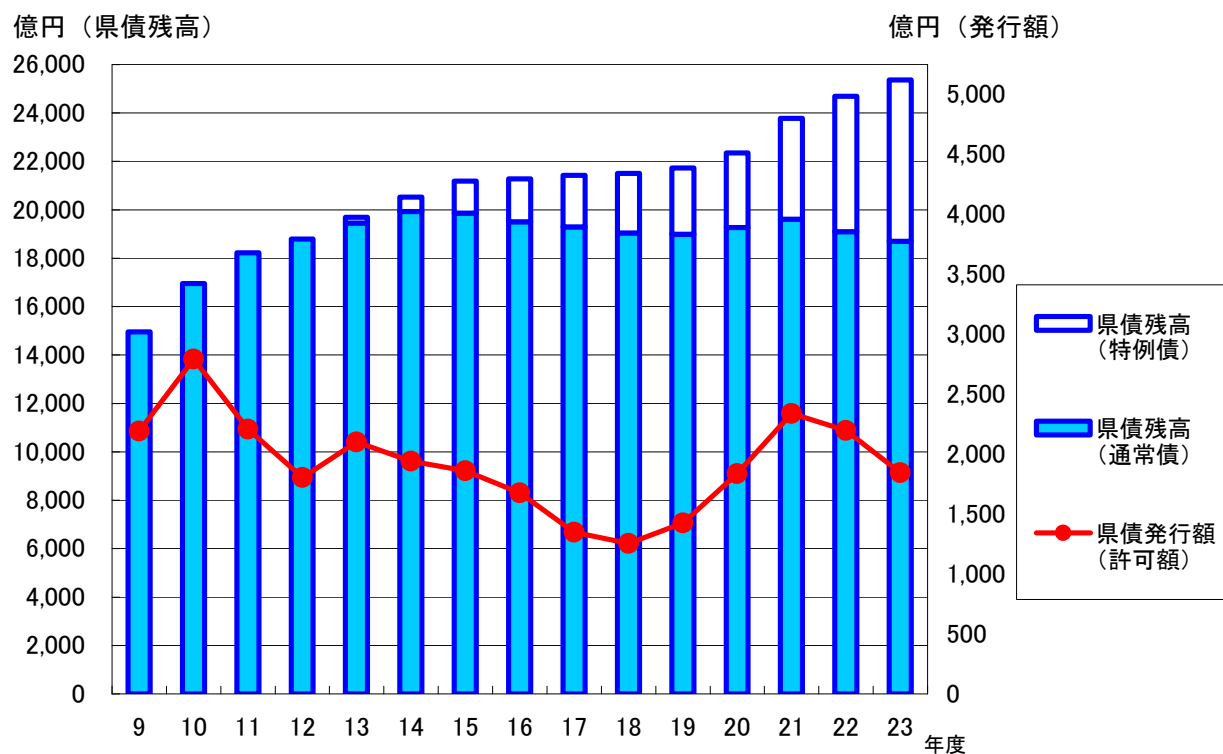
(単位:億円)

区分	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
県債発行額	2,192	2,793	2,209	1,804	2,102	1,941	1,862	1,676	1,348	1,254	1,425	1,837	2,340	2,197	1,845
通常債	(2,192)	(2,793)	(2,209)	(1,804)	(1,930)	(1,524)	(1,125)	(1,150)	(945)	(890)	(1,096)	(1,437)	(1,506)	(658)	(620)
県債残高(年度末)	14,963	16,959	18,225	18,790	19,692	20,519	21,184	21,283	21,419	21,505	21,732	22,346	23,782	24,685	25,364
通常債	(14,963)	(16,959)	(18,225)	(18,790)	(19,452)	(19,930)	(19,858)	(19,508)	(19,296)	(19,045)	(18,994)	(19,272)	(19,610)	(19,100)	(18,700)
単年度の増加額	1,447	1,996	1,266	565	902	827	665	99	136	86	227	614	1,436	903	679
通常債	(1,447)	(1,996)	(1,266)	(565)	(662)	(478)	(△72)	(△350)	(△212)	(△251)	(△51)	(278)	(338)	(△510)	(△400)

※通常債とは、臨時財政対策債、NTT無利子貸付金及び病院債を除いた県債(NTT無利子貸付金は17年度で償還済、病院債は21年度から一般会計に移管)

※23年度は9月現計予算ベース

県債発行額と県債残高



4 基金残高の状況

本県には、財政調整的機能をもつ基金として、財政調整基金、県債管理基金、庁舎建設基金、土地開発基金、大規模地震災害対策基金の5基金があります。

これらの基金は、各年度の財政状況に応じて、新たに積立てを行ったり、不足する一般財源を補てんするため取崩しています。

また、県債管理基金では、県債の満期時の償還等に備えるため、計画的に積立てています。

平成22年度2月補正予算においては、新しい総合計画を着実に推進するために重点的に取り組む事業などに活用する「ふじのくにづくり推進基金」を設置しました。

<財政5基金の状況>

(単位:億円)

区 分		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
財政5基金の 年度末残高	財政調整基金	147	4	4	4	84	84	128	125	116	106	32	88	88	89	20
	県債管理基金	1,389	1,451	1,318	1,382	1,588	1,643	1,846	1,962	2,124	2,321	2,551	2,630	2,478	2,897	3,006
	うち一般会計分	1,228	1,192	921	664	645	522	545	491	454	462	421	454	331	520	245
	庁舎建設基金	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	土地開発基金	206	118	120	121	123	124	126	87	78	70	60	57	57	57	37
	大規模地震災害対策基金	18	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
	計	1,763	1,595	1,464	1,529	1,817	1,873	2,122	2,196	2,340	2,519	2,665	2,797	2,645	3,065	3,085
	うち一般会計分	1,602	1,336	1,067	811	874	752	821	725	670	660	535	621	499	688	324

※一般会計分とは、県債管理基金のうちの一般会計分と財政5基金のうちのその他の4基金

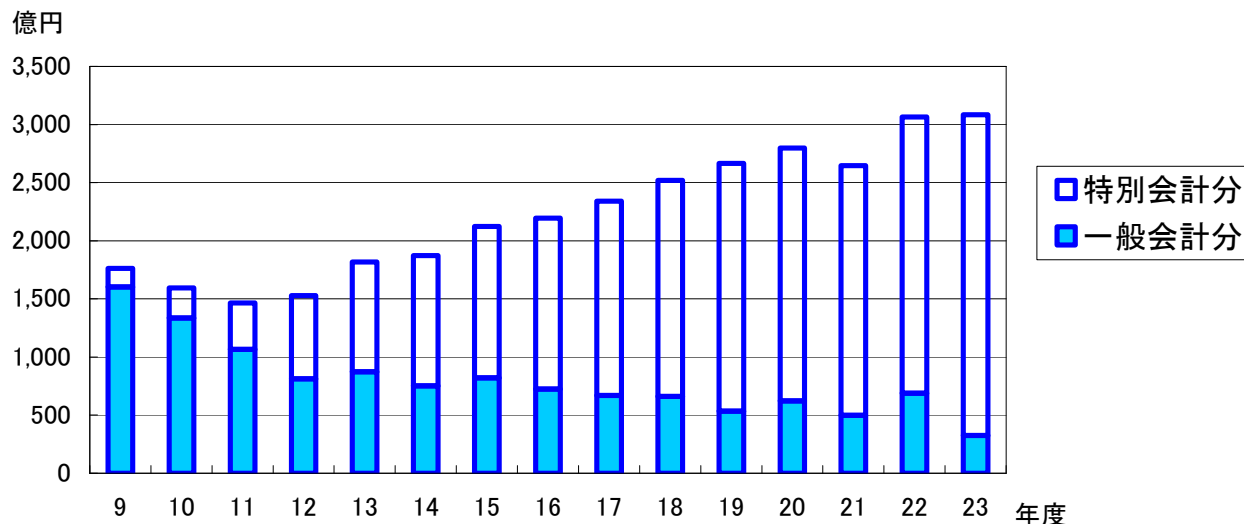
※23年度は9月現計後見込額

<総合計画推進のための基金>

(単位:億円)

区 分	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
ふじのくにづくり推進基金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100	75

財政5基金の年度末残高



5 健全化判断比率等の状況

「地方公共団体の健全化に関する法律」に基づく、平成 22 年度の健全化判断比率等については、すべての指標で、早期健全化基準を下回っております。

また、資金不足比率については、いずれの会計においても資金不足額を生じていないため、比率はありません。

(1) 健全化判断比率（平成 22 年度決算）

(単位：%)

項目	比率	摘要
実質赤字比率	— (3.75)	<ul style="list-style-type: none"> 一般会計等の財政規模に対する赤字の比率で、単年度の健全性を示す比率。 実質収支が赤字でない限り数値はない。
連結実質赤字比率	— (8.75)	<ul style="list-style-type: none"> 公営企業会計まで含めた当該自治体の全ての会計の財政規模に対する赤字の比率で、単年度の健全性を示す比率。 一般会計等の実質赤字額と公営企業会計等の将来負担額の合計が赤字でない限り数値はない。
実質公債費比率	14.3 (25.0)	<ul style="list-style-type: none"> 公営企業の元金償還に対する繰出金や P F I などの債務負担行為まで含めた実質的な公債費の標準財政規模等に対する比率で、公債費負担の健全性を示す比率。
将来負担比率	251.8 (400.0)	<ul style="list-style-type: none"> 地方債等の債務残高に加え、現状の全職員の退職手当、損失補償をしている出資法人への負担見込額などの全会計を通じた債務残高の標準財政規模等に対する比率。

(注) () は早期健全化基準

(2) 資金不足比率（平成 22 年度決算）

(単位：%)

会計の名称	資金不足比率
静岡県工業用水道事業会計	—
静岡県水道事業会計	—
静岡県地域振興整備事業会計	—
静岡県立静岡がんセンター事業会計	—
静岡県清水港等港湾整備事業特別会計	—
静岡県流域下水道事業特別会計	—

(注) 「—」は、不足額がないことを示す。

6 財務諸表の概要

静岡県では、本県における資産と負債のストック情報などを明らかにするため企業会計手法を活用して財務諸表を作成し、公表しています。

平成 19・20 年度決算は、平成 19 年 10 月に総務省が公表した「新地方公会計制度実務研究会報告書」に基づく「総務省方式改訂モデル」により作成し、平成 21 年度決算より、同報告書に基づく「基準モデル」により作成しています。

「基準モデル」では、すべての固定資産をリストアップして公正価値により評価するため、資産をより正確に把握することができ、また個々の取引情報を発生主義により複式記帳して財務諸表を作成するため、検証性の高い財務諸表が作成されます。

(1) 普通会計財務諸表

◆貸借対照表

貸借対照表は、資産や負債などのストック情報を示す計算書です。

(単位：億円)

借 方		貸 方	
【資産の部】		【負債の部】	
1 金融資産	6,798	1 流動負債	1,643
(1) 資金	222	(1) 賞与引当金	205
(2) 債権	976	(2) 預り金	44
税等未収金	197	(3) 翌年度償還予定地方債	1,376
未収金	11	(うち臨時財政対策債)	112
貸付金	803	(4) その他の流動負債	18
貸倒引当金	△ 35	2 非流動負債	29,853
(3) 投資等	5,600	(1) 地方債	25,911
出資金	1,325	(うち臨時財政対策債)	5,326
基金	4,275	(2) 退職給付引当金	3,782
2 非金融資産	35,637	(3) 損失補償等引当金	16
(1) 事業用資産	12,873	(4) その他の非流動負債	144
有形固定資産	12,847	負債合計	31,496
(うち売却可能資産)	101	【純資産の部】	
無形固定資産	26	財源	△ 1,545
(2) インフラ資産	22,764	資産形成充当財源	3,155
公共用財産用地	8,055	その他の純資産	9,329
公共用財産施設等	14,709	純資産合計	10,939
資産合計	42,435	負債・純資産合計	42,435

【貸借対照表の解説】

資産の部は、金融資産と非金融資産に区分されます。

金融資産は、資金、債権、投資等に区分され、非金融資産は、将来的な経済的便益が見込まれる事業用資産と将来的な経済的便益が見込まれないインフラ資産に区分されます。資産の総額は 4 兆 2,435 億円で、全資産に占める割合は、インフラ資産が 53.7%と全体の半分を占め、事業用資産が 30.3%、金融資産が 16.0%となっています。

一方、負債の部は流動負債と非流動負債に区分され、負債の総額は 3 兆 1,496 億円です。

◆行政コスト計算書

行政コスト計算書は、会計年度の資産形成につながらない行政サービスの費用と行政サービスの直接の対価として得られた収益を示す計算書です。

(単位：億円)

区 分	22年度	構成比	区 分	22年度	費用比
1 経常業務費用	5,383	61.5%			
①人件費	3,666	41.9%	業務収益（使用料等）	257	2.9%
職員給料	2,497	28.5%	業務関連収益（受取利息等）	235	2.7%
退職給付費用等	1,169	13.4%			
②物件費	486	5.5%	経常収益 B	492	5.6%
消耗品費・維持補修費等	241	2.7%			
減価償却費	245	2.8%			
③経費	313	3.6%			
委託費	182	2.1%			
貸倒引当金繰入等	131	1.5%			
④業務関連費用	918	10.5%			
公債費（利払分）	416	4.8%			
その他	502	5.7%			
2 移転支出	3,365	38.5%			
①他会計等への支出等	23	0.3%			
②補助金等移転支出	3,200	36.6%			
③その他移転支出	142	1.6%			
経常費用 A	8,748		純経常費用 A - B	8,256	

【行政コスト計算書の解説】

経常費用は、8,748 億円となっており、その内訳は、県が直接執行する経常業務費用が 5,383 億円、市町や団体等に対する補助金等の移転支出が 3,365 億円となっています。経常業務費用のうち職員給料などの人件費が 3,666 億円で全体の 41.9%であり、ついで地方債の利子などの業務関連費用が 918 億円で全体の 10.5%となっています。

一方、経常収益は 492 億円で、経常費用に対する割合は、5.6%となっています。

純経常費用は 8,256 億円となり、この費用は税収等により賄われています。

◆純資産変動計算書

純資産変動計算書は、会計年度中の純資産の変動を示す計算書です。

(単位：億円)

区 分	金 額
前期末残高	10,741
I 財源変動の部	△ 701
1 財源の使途	△ 11,084
2 財源の調達	10,383
II 資産形成充当財源変動の部	1,685
1 固定資産の変動	1,077
2 長期金融資産の変動	612
3 評価・換算差額等の変動	△ 4
III その他の純資産の変動の部	△ 786
1 開始時未分析残高	△ 786
2 その他純資産の変動	0
当期変動額合計	198
当期末残高	10,939

◆資金収支計算書

資金収支計算書は、会計年度中の資金の変動を示す計算書です。

(単位：億円)

区 分	金 額
I 経常的収支	840
1 経常的支出	8,207
2 経常的収入	9,047
II 資本的収支	△ 1,239
1 資本的支出	2,488
2 資本的収入	1,249
III 財務的収支	426
1 財務的支出	3,104
2 財務的収入	3,530
当期資金収支額	27
期首資金残高	195
期末資金残高	222

第7 公営企業に係る業務の状況

1 工業用水道事業

(1) 平成22年度決算

ア 業務の状況

〔第24表〕給水量及び給水対象事業者数の状況

事業名	給水対象事業所数(か所)			給水量(m ³)		
	22年度末	21年度末	増減	22年度	21年度	増減
柿田川工業用水道	4	4	0	36,523,287	36,500,071	23,216
富士川工業用水道	13	14	△1	60,301,898	60,825,221	△523,323
東駿河湾工業用水道	111	113	△2	195,898,364	195,814,423	83,941
静清工業用水道	76	77	△1	21,783,537	21,875,906	△92,369
中遠工業用水道	62	62	0	18,342,779	18,789,853	△447,074
西遠工業用水道	89	91	△2	17,835,507	18,217,938	△382,431
湖西工業用水道	24	25	△1	6,274,859	6,275,314	△455
計	379	386	△7	356,960,231	358,298,726	△1,338,495

イ 建設改良事業

〔第25表〕平成22年度建設改良事業

(単位：百万円)

事業名	主な工事内容	金額
柿田川工業用水道	堂庭取水場洗浄及び排藻ポンプ改築工事等	7
富士川工業用水道	富士川導水トンネル改築工事等	286
東駿河湾工業用水道	厚原浄水場中央監視設備改築工事等	1,119
静清工業用水道	送水本管布設替工事等	150
中遠工業用水道	浅羽支線配水管布設替工事等	126
西遠工業用水道	第6支線配水管布設替工事等	62
湖西工業用水道	梅田浄水場第二配水池耐震補強工事等	228
計		1,978

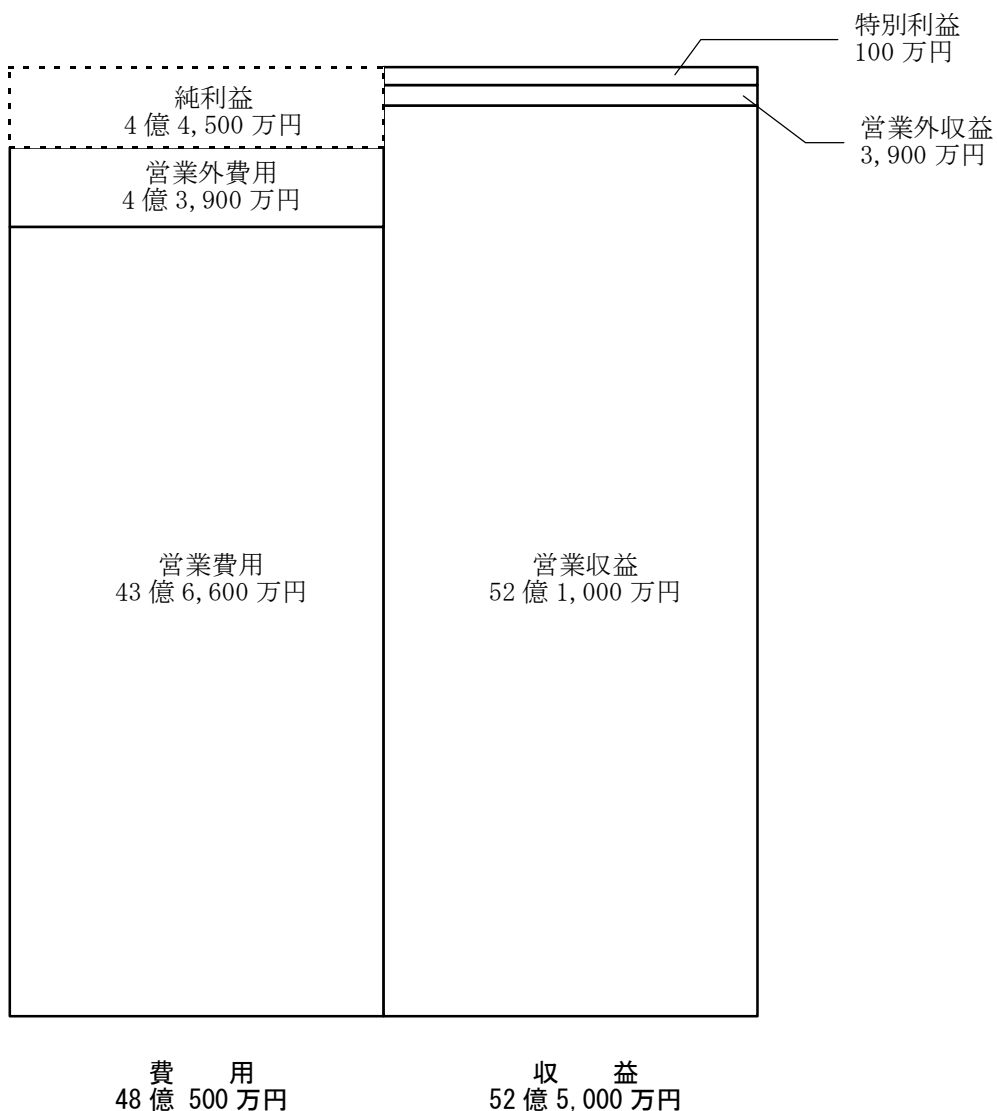
ウ 決算の状況

収益的収支 当年度純利益（消費税抜き）4億4,500万円（減債積立金に積み立て）
 資本的収支 収入が支出に対して不足する額16億3,300万円（過年度分損益勘定留保資金等で補てん）

〔第6図〕平成22年度決算状況

（ア）平成22年度損益計算書

（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）



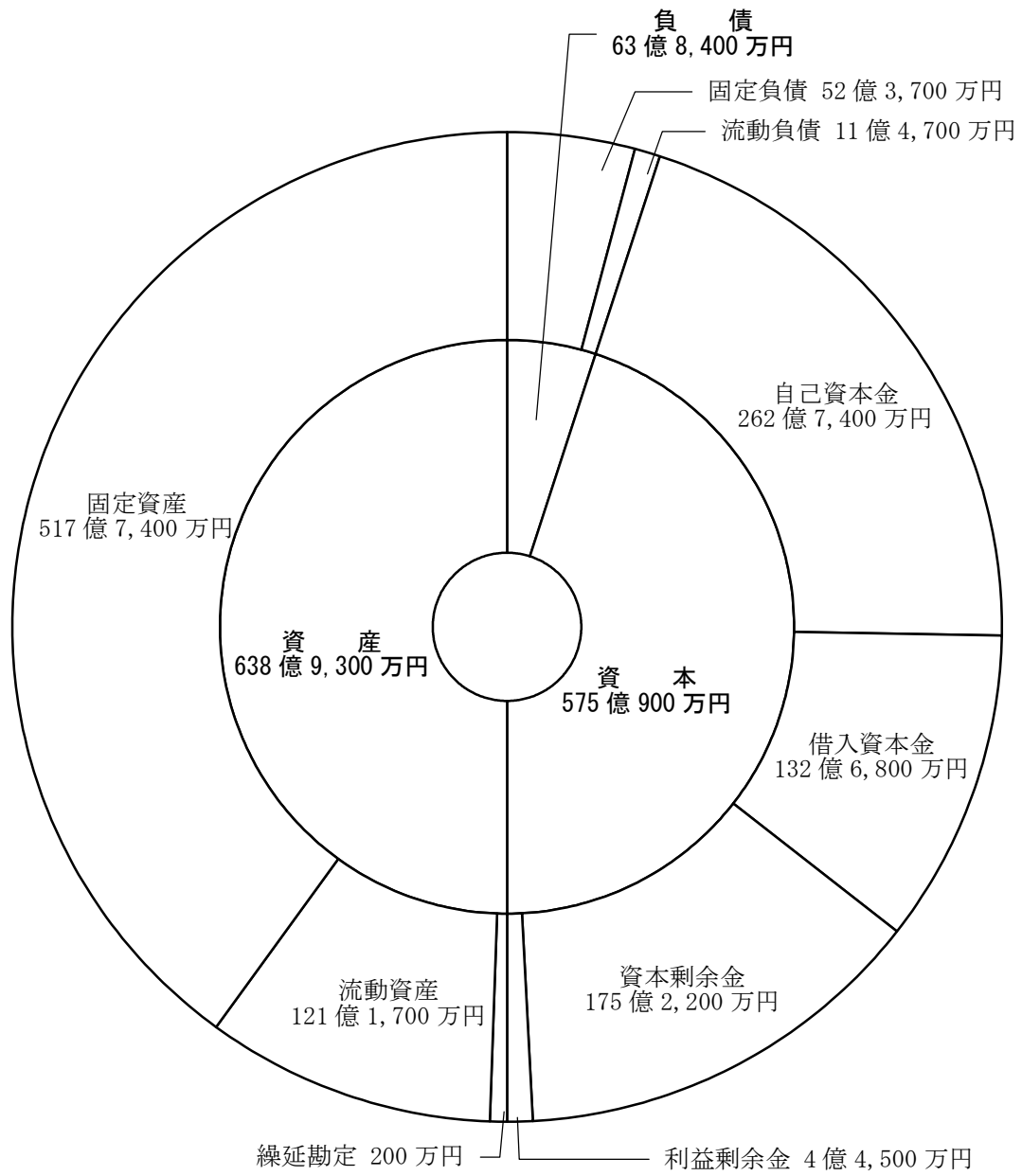
(イ) 予算の執行状況

(単位：百万円・%)

区 分		予算額 (A)	決算額 (B)	執行率 (B)/(A)	
收 益 的 收 支	入	営 業 収 益	5,456	5,470	100.3
		営 業 外 収 益	32	39	121.9
		特 別 利 益	1	1	100.0
		計	5,489	5,510	100.4
	出	営 業 費 用	4,870	4,472	91.8
		営 業 外 費 用	545	506	92.8
		予 備 費	3	0	0.0
		計	5,418	4,978	91.9
収 入 ・ 支 出 差 引		71	532	—	
資 本 的 收 支	入	企 業 債	385	385	100.0
		補 償 金	149	147	98.7
		負 担 金	114	114	100.0
		投資有価証券償還金	999	999	100.0
		固定資産売却代金	0	1	—
	計	1,647	1,646	99.9	
	出	建 設 改 良 費	2,711	1,978	73.0
		固 定 資 産 取 得 費	8	5	62.5
		企 業 債 償 還 金	1,275	1,275	100.0
		負 担 金 償 還 金	21	21	100.0
計		4,015	3,279	81.7	
収 入 ・ 支 出 差 引		△2,368	△1,633	—	

(注) 上記は、消費税込みである。

〔第7図〕平成22年度貸借対照表図（平成23年3月31日現在）



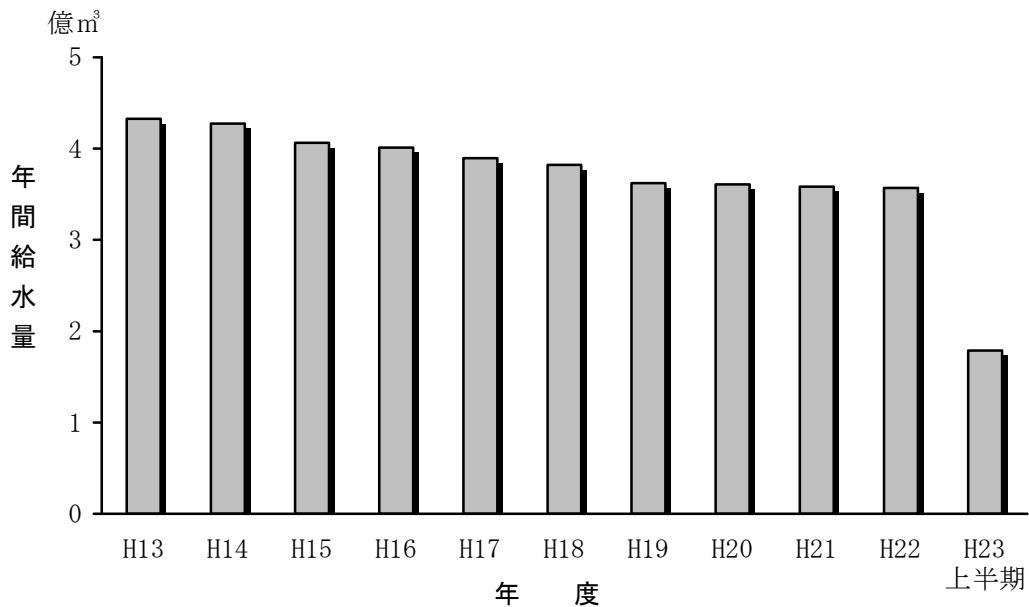
(2) 平成 23 年度上半期の事業及び経理の状況

ア 事業の状況

〔第 26 表〕 給水量及び給水対象事業者数の状況

事業名	給水対象事業所数 (か所)			給水量 (m ³)		
	23 年 9 月末	22 年度末	増 減	23 年度 上半期	22 年度 上半期	増 減
柿田川工業用水道	4	4	0	18,403,331	18,415,186	△11,855
富士川工業用水道	13	13	0	30,302,707	30,281,128	21,579
東駿河湾工業用水道	111	111	0	98,219,991	98,105,061	114,930
静清工業用水道	75	76	△1	10,597,921	11,009,944	△412,023
中遠工業用水道	61	62	△1	9,179,942	9,267,804	△87,862
西遠工業用水道	89	89	0	8,880,017	8,949,528	△69,511
湖西工業用水道	24	24	0	3,101,281	3,138,817	△37,536
計	377	379	△2	178,685,190	179,167,468	△482,278

〔第 8 図〕 年度別給水状況



イ 経理の状況

〔第 27 表〕平成 23 年度予算執行状況（平成 23 年 9 月 30 日現在）

（単位：百万円・％）

区 分			予 算 額			執 行 額	執 行 率
			当 初	補 正	計		
收 益 的 支 出	入	営 業 収 益	5,453	0	5,453	2,312	42.4
		営 業 外 収 益	22	0	22	10	45.5
		特 別 利 益	1	0	1	0	0.0
		計	5,476	0	5,476	2,322	42.4
	支	営 業 費 用	4,982	0	4,982	996	20.0
		営 業 外 費 用	475	0	475	198	41.7
		予 備 費	3	0	3	0	0.0
		計	5,460	0	5,460	1,194	21.9
資 本 的 支 出	入	企 業 債	211	0	211	0	0.0
		負 担 金	135	0	135	0	0.0
		投資有価証券償還金	500	0	500	0	0.0
		計	846	0	846	0	0.0
	支	建 設 改 良 費	2,432	0	2,432	512	21.1
		固 定 資 産 取 得 費	12	0	12	0	0.0
		企 業 債 償 還 金	1,015	0	1,015	467	46.0
		負 担 金 償 還 金	21	0	21	10	47.6
計	3,480	0	3,480	989	28.4		

（注）22 年度からの繰越を含む。

2 水道事業

(1) 平成 22 年度決算

ア 業務の状況

〔第 28 表〕給水量及び給水先数の状況

事業名	給水先数（市町数）			給水量（m ³ ）		
	22 年度末	21 年度末	増 減	22 年度	21 年度	増 減
駿 豆 水 道	3	3	0	16,264,809	18,113,751	△ 1,848,942
榛 南 水 道	2	2	0	6,158,648	6,167,045	△ 8,397
遠 州 水 道	5	5	0	59,806,076	56,796,905	3,009,171
計	10	10	0	82,229,533	81,077,701	1,151,832

イ 建設改良事業

〔第 29 表〕平成 22 年度建設改良事業

（単位：百万円）

事業名	主な工事内容	金額
駿 豆 水 道	中島浄水場特別高圧設備改築工事 等	778
榛 南 水 道	送水管布設替工事（大江－相良） 等	121
遠 州 水 道	低区支線送水管布設工事 等	1,631
計		2,530

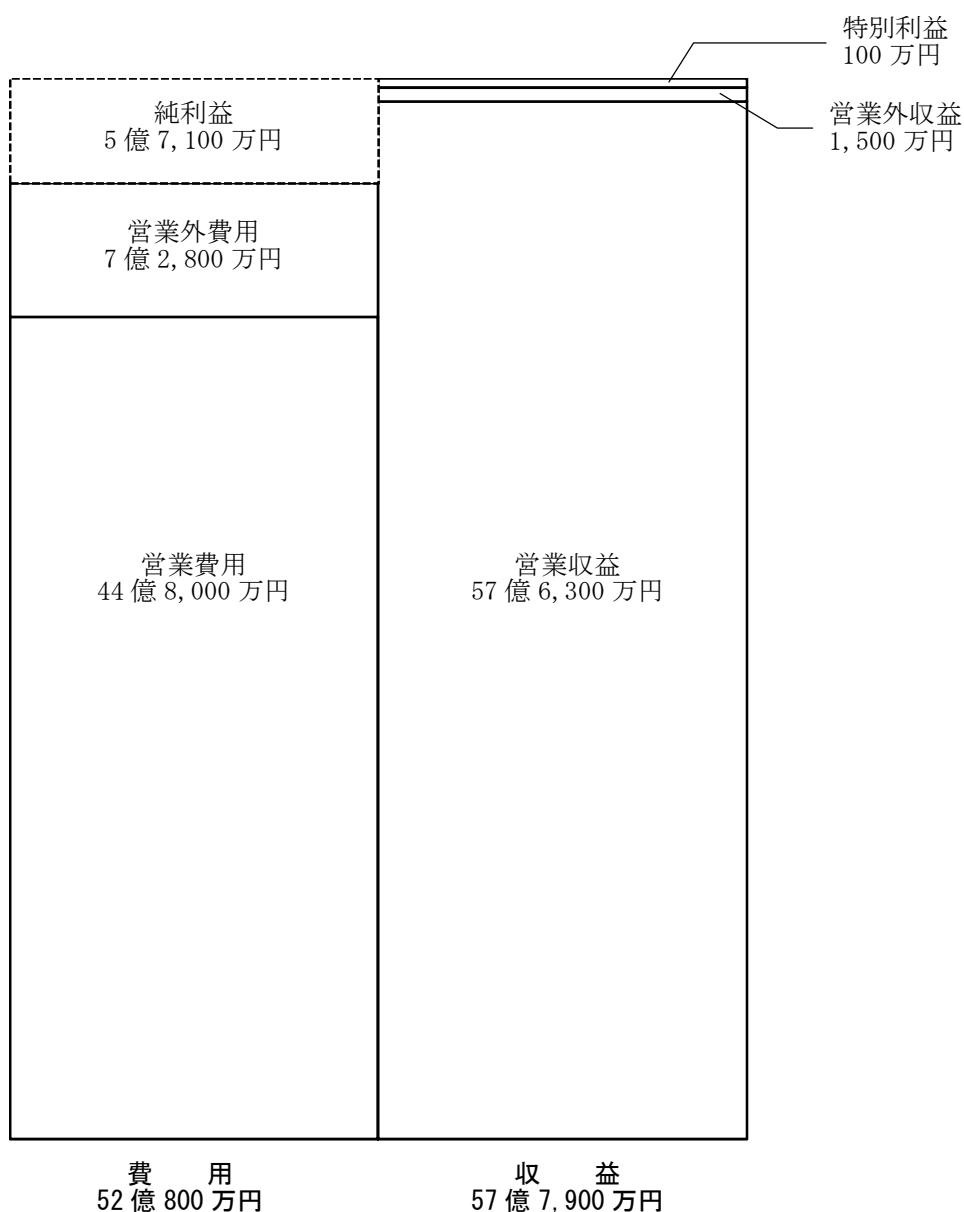
ウ 決算の状況

収益的収支 当年度純利益（消費税抜き）5億7,100万円（減債積立金に積み立て）
 資本的収支 収入が支出に対して不足する額36億1,100万円（過年度分損益勘定留保資金等で補てん）

〔第9図〕平成22年度決算状況

（ア）平成22年度損益計算書

（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）



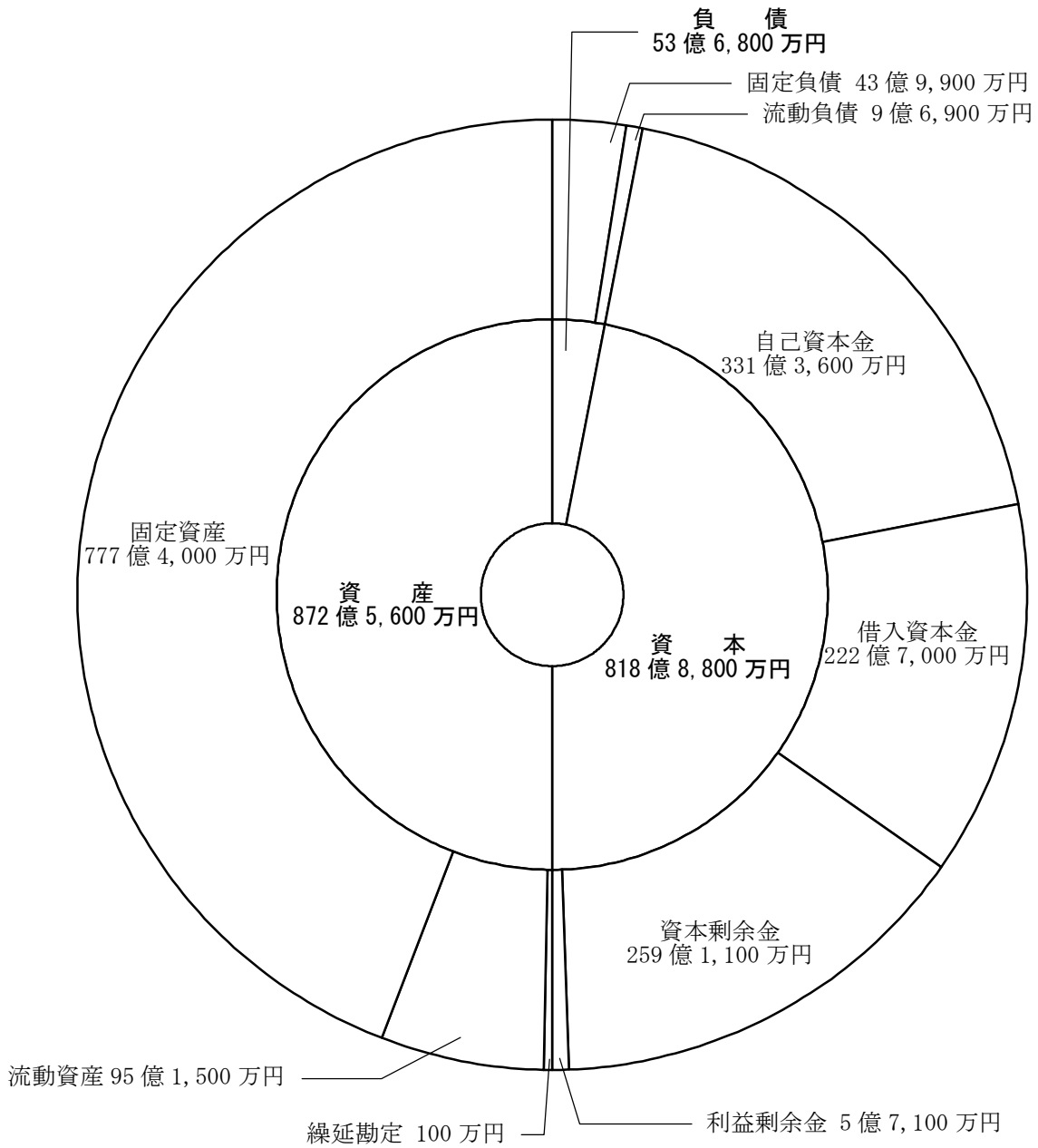
(イ) 予算の執行状況

(単位：百万円・%)

区 分			予算額 (A)	決算額 (B)	執行率 (B)/(A)	
收 益 的 收 支	入	営 業 収 益	6,059	6,052	99.9	
		営 業 外 収 益	14	15	107.1	
		特 別 利 益	1	1	100.0	
		計	6,074	6,068	99.9	
	出	営 業 費 用	4,886	4,580	93.7	
		営 業 外 費 用	855	815	95.3	
		予 備 費	3	0	0.0	
		計	5,744	5,395	93.9	
	収 入 ・ 支 出 差 引			330	673	—
	資 本 的 收 支	入	企 業 債	412	361	87.6
出 資 金			412	361	87.6	
国 庫 補 助 金			412	361	87.6	
負 担 金			2	0	0.0	
固 定 資 産 売 却 代 金			1	1	100.0	
計			1,239	1,084	87.5	
出		建 設 改 良 費	3,025	2,530	83.6	
		固 定 資 産 取 得 費	5	3	60.0	
		企 業 債 償 還 金	2,162	2,162	100.0	
		計	5,192	4,695	90.4	
収 入 ・ 支 出 差 引			△3,953	△3,611	—	

(注) 上記は、消費税込みである。

〔第10図〕平成22年度貸借対照表図（平成23年3月31日現在）



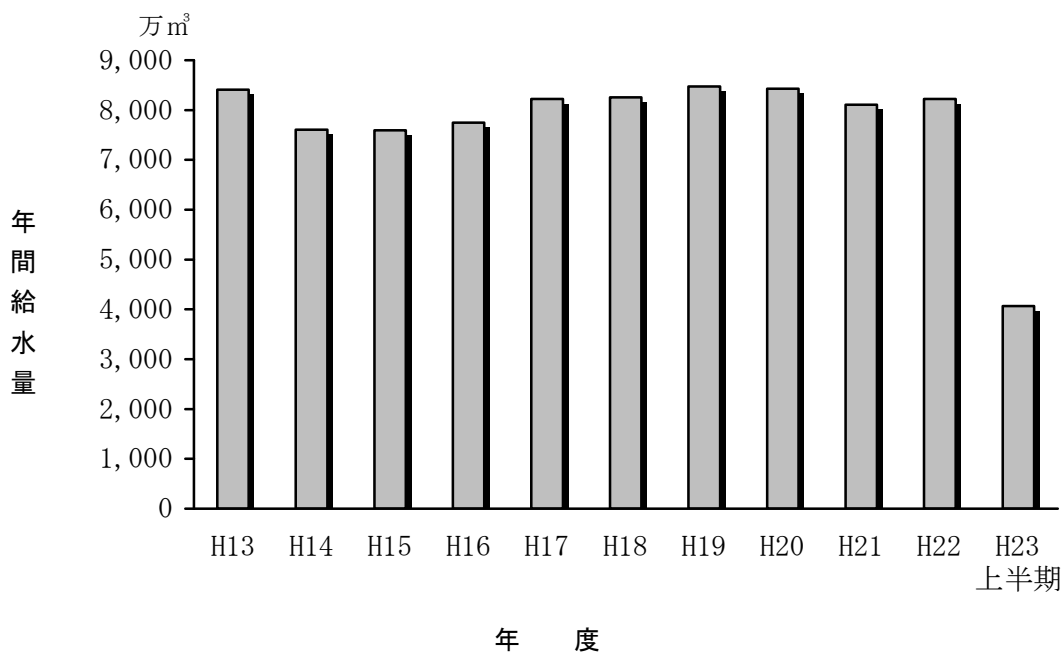
(2) 平成23年度上半期の事業及び経理の状況

ア 事業の状況

〔第30表〕給水量及び給水先数の状況

事業名	給水先数（市町数）			給水量（m ³ ）		
	23年 9月末	22年度末	増減	23年度 上半期	22年度 上半期	増減
駿豆水道	3	3	0	7,811,145	8,442,469	△631,324
榛南水道	2	2	0	2,996,198	3,174,840	△178,642
遠州水道	5	5	0	29,833,101	30,063,668	△230,567
計	10	10	0	40,640,444	41,680,977	△1,040,533

〔第11図〕年度別給水状況



イ 経理の状況

〔第31表〕平成23年度予算執行状況（平成23年9月30日現在）

（単位：百万円・％）

区 分			予 算 額			執 行 額	執 行 率
			当 初	補 正	計		
收 益 的 収 支	入	営 業 収 益	6,254	0	6,254	2,588	41.4
		営 業 外 収 益	14	0	14	6	42.9
		計	6,268	0	6,268	2,594	41.4
	出	営 業 費 用	5,342	0	5,342	932	17.4
		営 業 外 費 用	725	0	725	316	43.6
		予 備 費	3	0	3	0	0.0
	計	6,070	0	6,070	1,248	20.6	
資 本 的 収 支	入	企 業 債	232	0	232	0	0.0
		出 資 金	232	0	232	0	0.0
		国 庫 補 助 金	232	0	232	0	0.0
		負 担 金	70	0	70	0	0.0
		計	766	0	766	0	0.0
	出	建 設 改 良 費	2,723	0	2,723	330	12.1
		固 定 資 産 取 得 費	18	0	18	1	5.6
		企 業 債 償 還 金	1,272	0	1,272	579	45.5
	計	4,013	0	4,013	910	22.7	

（注）22年度からの繰越を含む。

3 地域振興整備事業

(1) 平成22年度決算

ア 分譲の状況

〔第32表〕平成22年度用地の分譲状況

用地名	所在地	区画数	分譲面積 (㎡)
湖西・西笠子	湖西市白須賀	8	131,665

イ 建設改良事業

〔第33表〕平成22年度建設改良事業

(単位：百万円)

区分	団地等名	主な工事内容	金額
工業用地	湖西・西笠子	確定測量等	30
	牧之原中里	基盤造成工事等	1,513
	浜松都田	用地補償等	2,902
計			4,445

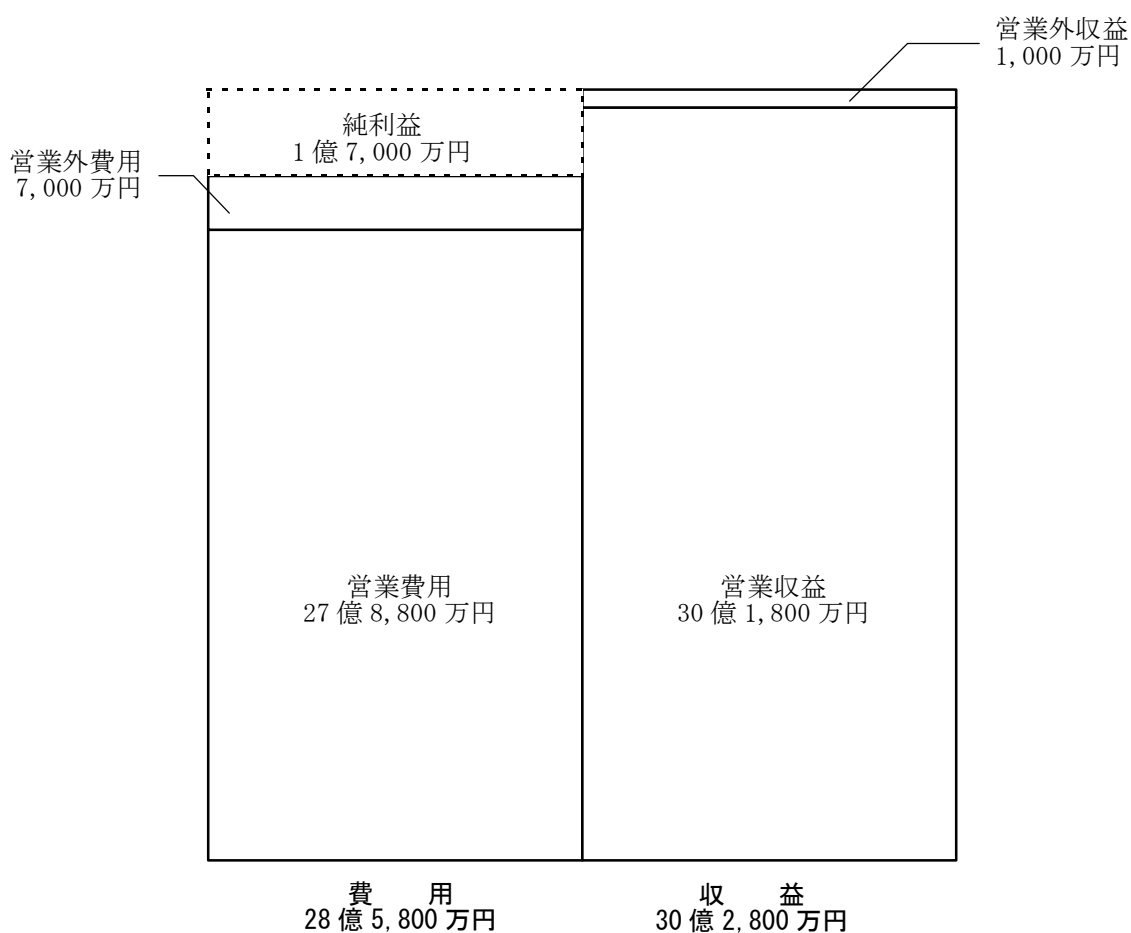
ウ 決算の状況

収益的収支 当年度純利益（消費税抜き）1億7,000万円（前年度繰越欠損金を補てん）
資本的収支 収入が支出に対して超過する額3億6,900万円（翌年度へ繰り越し）

〔第12図〕平成22年度決算状況

（ア）平成22年度損益計算書

（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）



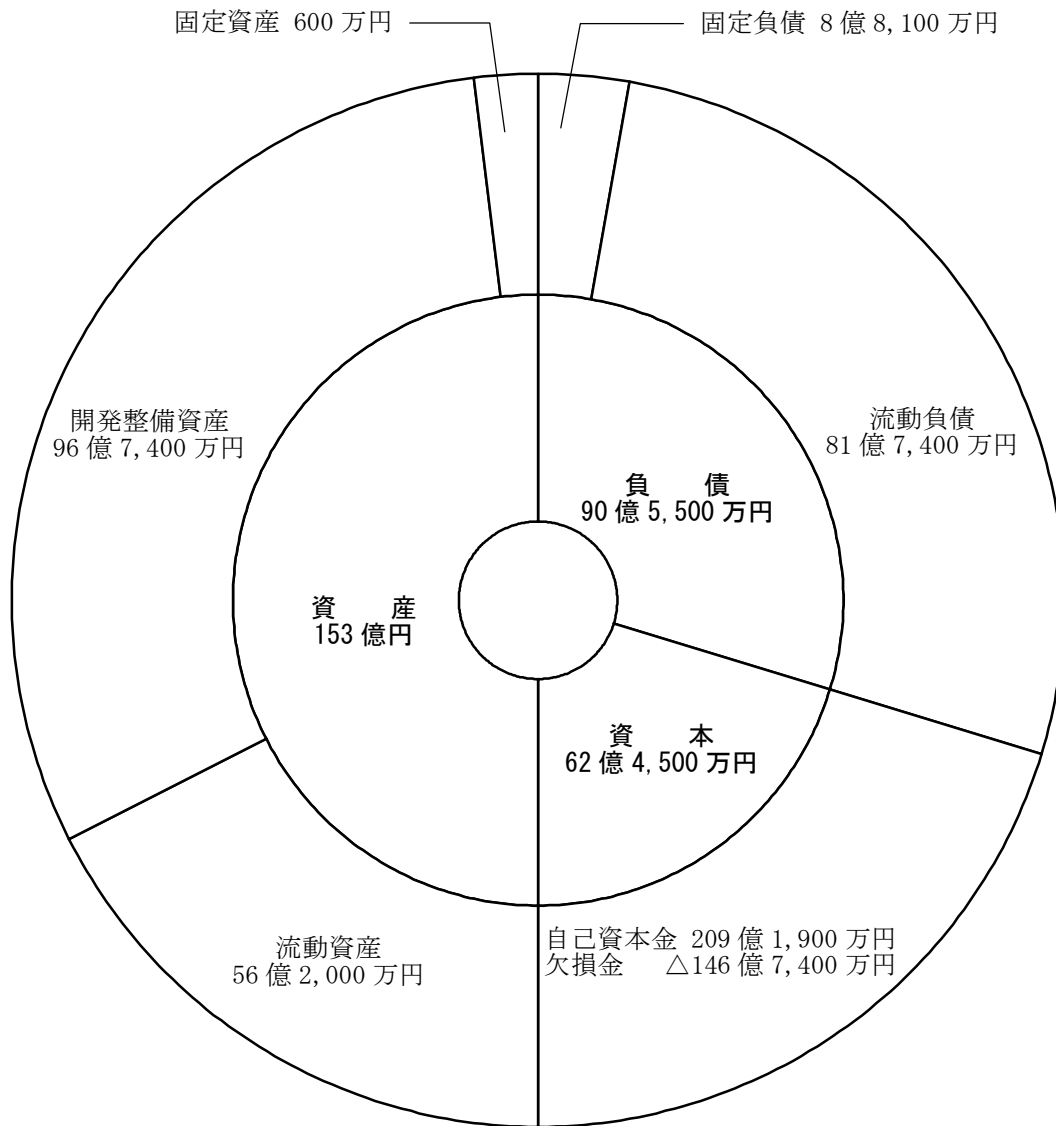
(イ) 予算の執行状況

(単位：百万円・%)

区 分			予算額 (A)	決算額 (B)	執行率 (B)/(A)	
收 益 的 收 支	收 入	営 業 収 益	3,018	3,018	100.0	
		営 業 外 収 益	10	10	100.0	
		計	3,028	3,028	100.0	
	支 出	営 業 費 用	2,822	2,790	98.9	
		営 業 外 費 用	96	73	76.0	
		予 備 費	3	0	0.0	
		計	2,921	2,863	98.0	
	収 入 ・ 支 出 差 引		107	165	—	
	資 本 的 收 支	收 入	牧 之 原 中 里 地 区 入 事 業 収 入	2,180	2,180	100.0
			浜 松 都 田 地 区 入 事 業 収 入	2,625	2,475	94.3
負 担 金			160	160	100.0	
計			4,965	4,815	97.0	
支 出		建 設 改 良 費	4,803	4,445	92.5	
		固 定 資 産 取 得 費	1	1	100.0	
		計	4,804	4,446	92.5	
収 入 ・ 支 出 差 引		161	369	—		

(注) 上記は、消費税込みである。

〔第13図〕平成22年度貸借対照表図（平成23年3月31日現在）



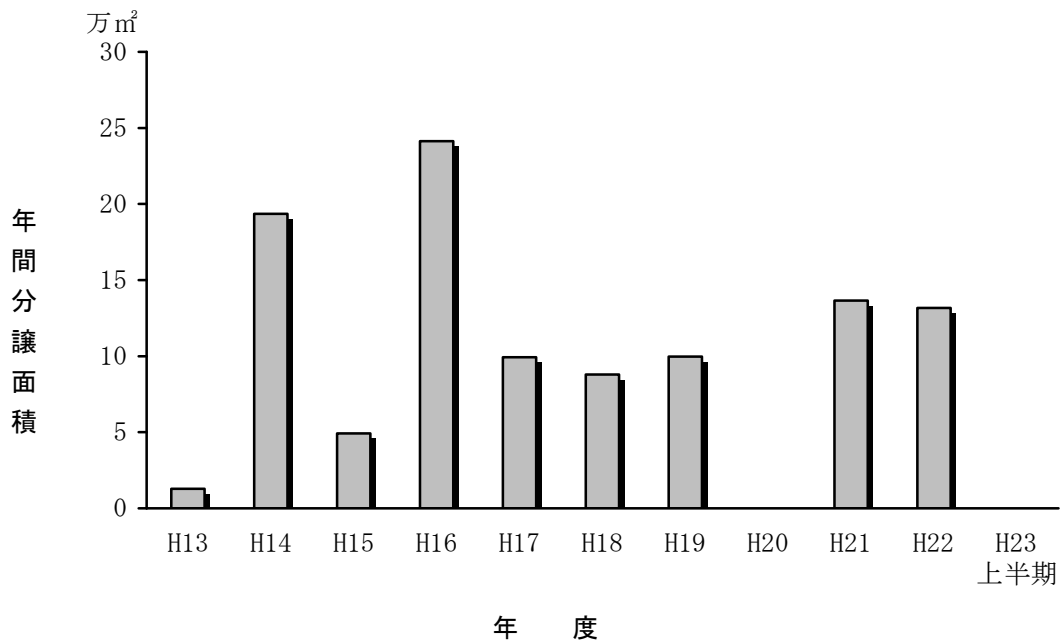
(2) 平成 23 年度上半期の事業及び経理の状況

ア 事業の状況

〔第 34 表〕 造成中の団地の状況

用地名	所在地	事業期間	区画数	造成面積 (㎡)
牧之原中里	牧之原蛭ヶ谷、中西、和田	H18～(H24)	1	425,941
浜松都田	浜松市北区都田	H21～(H23)	1	177,000
計			2	602,941

〔第 14 図〕 年度別工業用地等の分譲状況



イ 経理の状況

〔第 35 表〕平成 23 年度予算執行状況（平成 23 年 9 月 30 日現在）

（単位：百万円・％）

区 分			予 算 額			執 行 額	執 行 率
			当 初	補 正	計		
収 益 的 収 支	収 入	営 業 収 益	11,902	0	11,902	0	0.0
		営 業 外 収 益	6	0	6	4	66.7
		計	11,908	0	11,908	4	0.0
	支 出	営 業 費 用	12,115	0	12,115	10	0.1
		営 業 外 費 用	100	0	100	48	48.0
		予 備 費	3	0	3	0	0.0
	計	12,218	0	12,218	58	0.5	
資 本 的 収 支	収 入	新 事 規 業 用 収 地 入	100	0	100	0	0.0
		計	100	0	100	0	0.0
	支 出	建 設 改 良 費	2,275	0	2,275	462	20.3
		計	2,275	0	2,275	462	20.3

（注）22 年度からの繰越を含む。

4 県立静岡がんセンター事業

(1) 平成22年度決算

ア 病院数及び利用患者数

静岡がんセンターでは、「がんを上手に治す」、「患者さんと家族を徹底支援する」、「成長と進化を継続する」の3つの理念を基本に本県がん対策の中核を担う高度がん専門医療を提供しています。

〔第36表〕平成22年度患者利用状況

(単位：人)

区 分	入 院			外 来		
	22 年度	21 年度	増 減	22 年度	21 年度	増 減
延 患 者 数	183,366	177,488	5,878	225,230	218,888	6,342
1 日 平 均 患 者 数	502.4	486.3	16.1	926.9	904.5	22.4

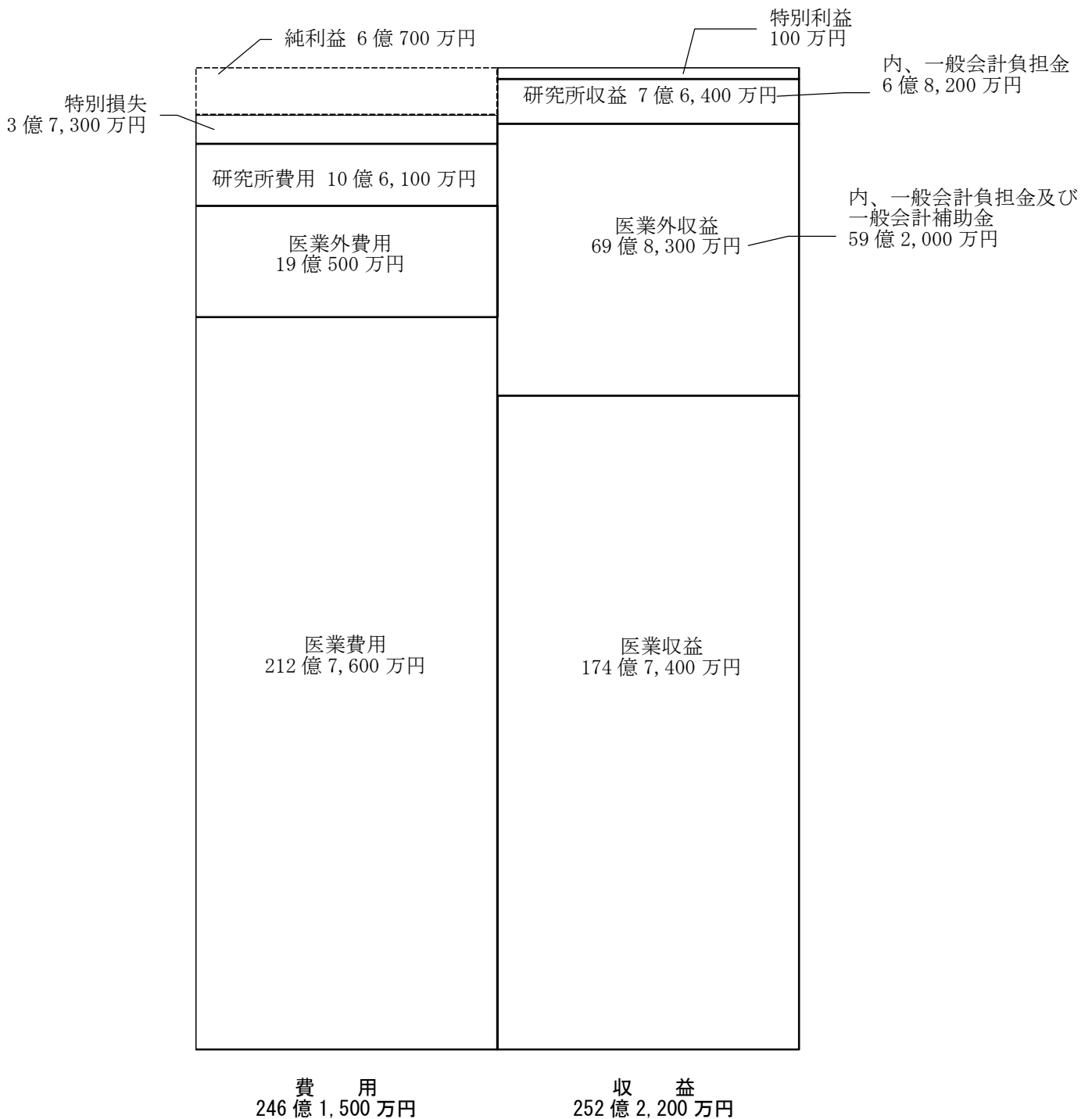
イ 決算の状況

収益的収支 当年度純利益（消費税抜き）6億700万円
 資本的収支 収入が支出に対して不足する額 18億3,400万円（過年度分損益勘定留保資金等で補てん）

〔第15図〕平成22年度決算状況

（ア）平成22年度損益計算書

（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）



(イ) 予算の執行状況

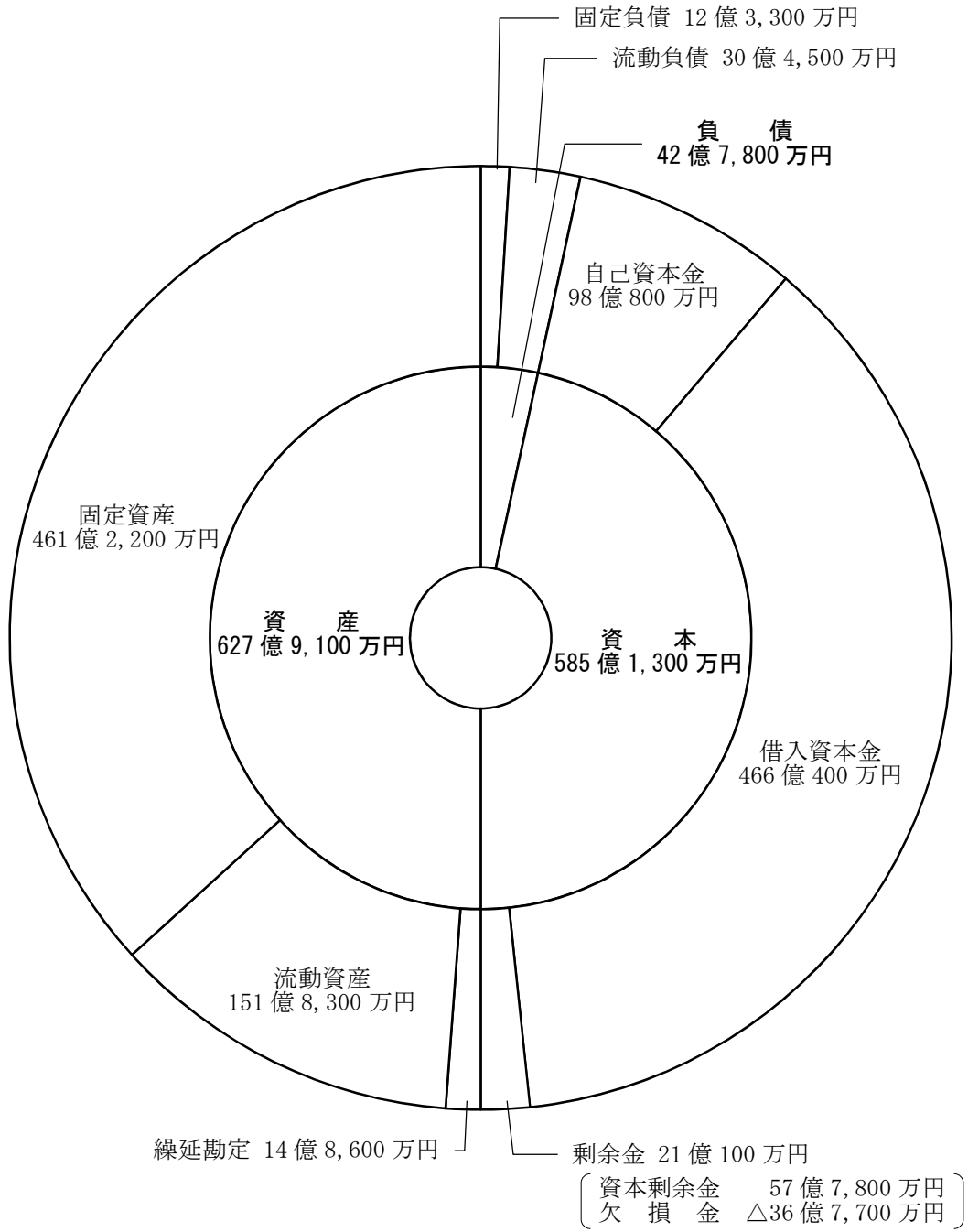
(単位：百万円・%)

区 分		予算額 (A)	決算額 (B)	執行率 (B)/(A)	
収 益 的 収 支	入	医 業 収 益	17,191	17,506	101.8
		医 業 外 収 益	7,085	7,023	99.1
		特 別 利 益	1	1	100.0
		研 究 所 収 益	768	768	100.0
		計	25,045	25,298	101.0
	出	医 業 費 用	22,358	21,788	97.5
		医 業 外 費 用	1,473	1,455	98.8
		特 別 損 失	373	373	100.0
		研 究 所 費 用	1,080	1,066	98.7
		計	25,284	24,682	97.6
収 入 ・ 支 出 差 引		△239	616	—	
資 本 的 収 支	入	企 業 債	1,906	1,790	93.9
		出 資 金	242	242	100.0
		負 担 金	1	1	100.0
		受 託 金	34	33	97.1
		寄 附 金 等	9	7	77.8
		計	2,192	2,073	94.6
	出	建 設 改 良 費	1,943	1,864	95.9
		企 業 債 償 還 金	2,037	2,037	100.0
		積 立 金 等	8	6	75.0
		計	3,988	3,907	98.0
収 入 ・ 支 出 差 引		△1,796	△1,834	—	

(注) 21年度繰越を含む。

上記は、消費税込みである。

〔第 16 図〕平成 22 年度貸借対照表図（平成 23 年 3 月 31 日現在）



(2) 平成 23 年度上半期の事業及び経理の状況

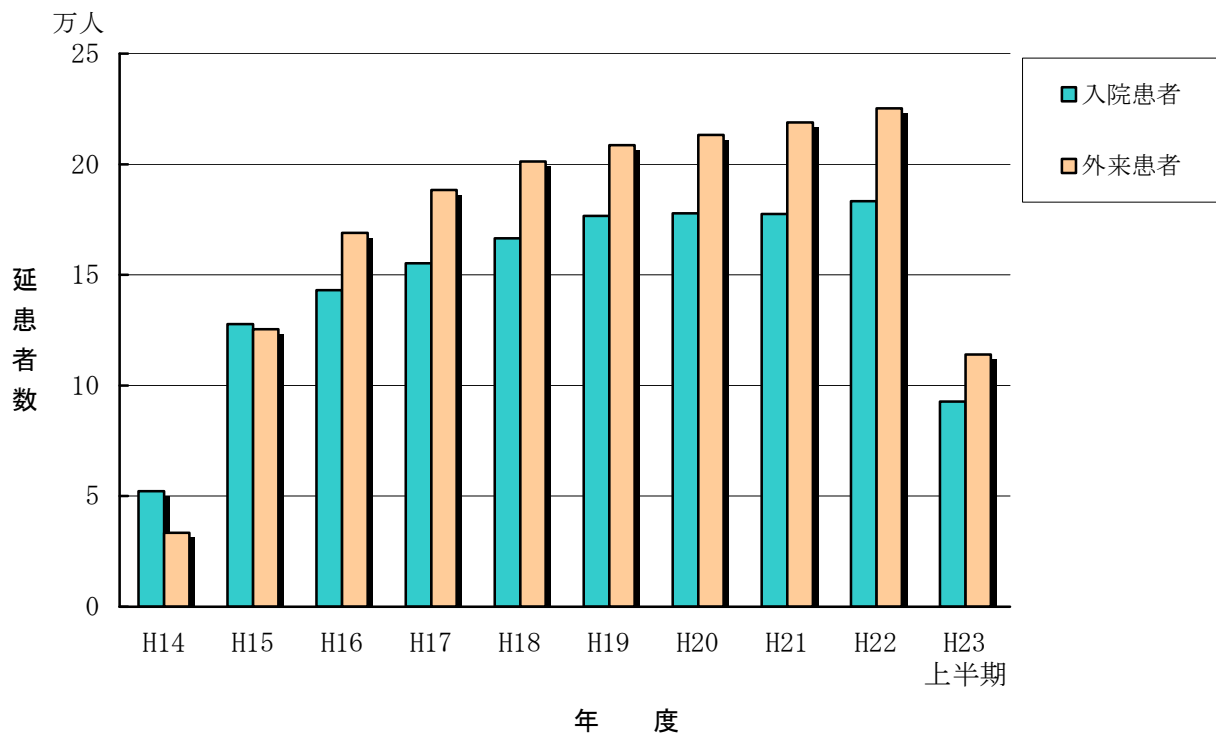
ア 病床数及び利用患者数

〔第 37 表〕平成 23 年度上半期患者利用状況

(単位：人)

区 分	入 院			外 来		
	23 年度 上半期	22 年度 上半期	増 減	23 年度 上半期	22 年度 上半期	増 減
延 患 者 数	92,691	91,587	1,104	114,030	112,521	1,509
1 日 平 均 患 者 数	506.5	500.5	6.0	919.6	907.4	12.2

〔第 17 図〕年度別患者利用状況



イ 経理の状況

〔第 38 表〕平成 23 年度予算執行状況

(単位：百万円・%)

区 分			予 算 額			執 行 額	執 行 率
			補正前の額	補 正 額	計		
的 的 的 的 的 的 的 的 的 的	収 入	医 業 収 益	17,395	0	17,394	9,204	52.9
		医 業 外 収 益	7,361	0	7,360	3,671	49.9
		特 別 利 益	1	0	1	3	300.0
		研 究 所 収 益	908	0	908	402	44.3
		計	25,665	0	25,665	13,280	51.7
	支 出	医 業 費 用	23,166	0	23,166	9,740	42.0
		医 業 外 費 用	1,681	0	1,681	563	33.5
		特 別 損 失	144	0	144	143	99.3
		研 究 所 費 用	1,132	0	1,132	335	29.6
		計	26,123	0	26,123	10,781	41.3
資 本 的 的 的 的 的 的	収 入	企 業 債	1,737	0	1,737	0	0
		出 資 金	118	0	118	59	50.0
		受 託 金 等	544	0	544	0	0
		一 般 会 計 負 担 金	1	0	1	0	0
	計	2,400	0	2,400	59	2.5	
	支 出	建 設 改 良 費	1,789	0	1,789	373	20.8
		企 業 債 償 還 金	2,409	0	2,409	1,200	49.8
		投 資	500	0	500	0	0
計		4,698	0	4,698	1,573	33.5	

(注) 22 年度からの繰越を含む。